

第11号様式（第5条関係）

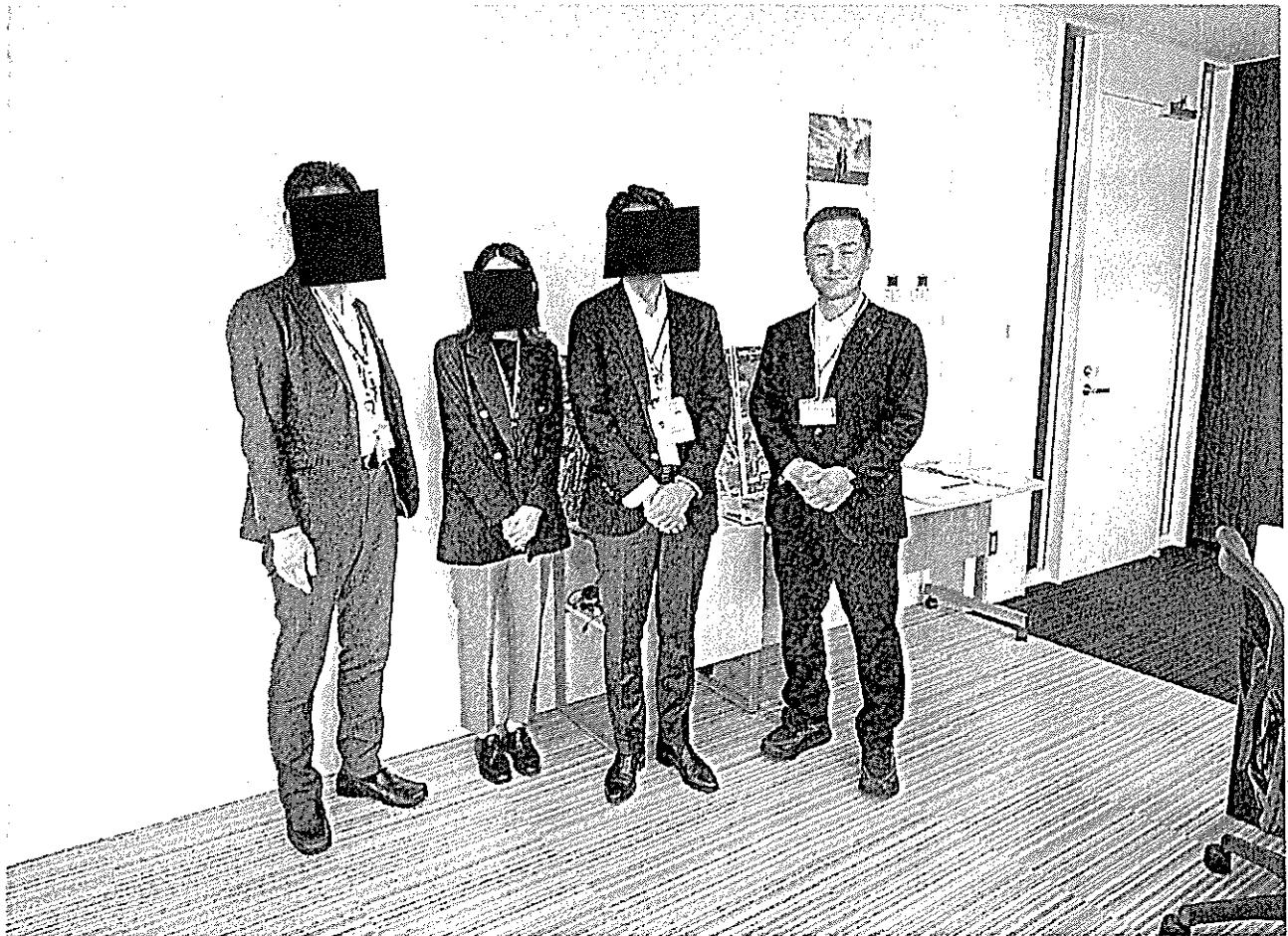
政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 自由民主党・無所属の会 金山 成樹

年 月 日	令和5年 7月 21日
政務活動先	netXDC 千葉第2センター、netXDC 千葉第3センター (SCSK株式会社)
政務活動の目的	<p>奈良県へのデータセンター誘致の可能性についての調査、意見交換。</p> <p>私は市議のころからデータセンター誘致について関心をもって見つめっていました。桜井市は（または奈良県は）海のない災害の少ない地域であると個人的に思っている。※こういう時期なので断言はできませんが。</p> <p>国もデータセンターの設置の後押しをする動きをされているようですし、奈良県においても、「データセンター立地促進補助金」（投資額5億円以上・新規雇用10人以上・事業期間3年・補助率は固定資産投資額の5%（補助上限：2億円））が新設されました。ぜひ奈良県にもご関心持ていただければ嬉しいし、条件整備などいろいろ勉強させていただきたい。</p> <p>データセンターでは、電力が非常に重要だと聞いており、変電所が近くにないと厳しいなどと聞きます。どのような条件が必要なのか、知りたい。</p>
相手方	SCSK株式会社 理事 安達 堅 様 SCSK株式会社 業務役員 小笠原 寛 様、ほか2名
内容、結果等 ※視察の効果を明記のこと	<p>(当日のスケジュール)</p> <p>15:30 netXDC 千葉第2センター、netXDC 千葉第3センター（千葉県印西市）に到着。会議室で座学を受け、データセンター内を同行いただき、隅々まで見せていただく。</p> <p>17:30 視察終了、そのままタクシーにて都内懇親会場へ向かう。</p> <p>19:30 会費制にて懇親会。データセンター業界の内実を教えていただく。</p> <p>21:00 解散、宿に向かう</p> <p>(視察の効果)</p> <p>データセンターのメッカとして印西市が発展したのは、首都圏から40km以内であり、空港からも近く海外からもメンテナンスに来やすい、地盤が強いなどの特性があるとのこと。関西圏の奈良県で、大阪からの距離的に当てはまるエリアは、生駒・葛城あたりだと教えていただいた。また通常のデータセンターはそうした立地的なメリットがないと難しい。もし桜井市がデータセンター誘致を目指すとすれば、より高度で専門的な分野に挑戦すべきだろうとの教唆をいただいた。また懇親会ではデータセンターの業界の世界的な流れや誘致の現状など、日本だけでなく業界の大きな流れを学ぶことができた。</p>

	行先	利用交通機関	利用区間	金額	領収書番号
視察活動に要した経費					
宿泊費	11,735 円	内訳:			22
会費	円	内訳:			
合計	11,735 円	()			
備考	添付資料 :				

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。





SCSK

理事
ソリューション事業グループ
SCシステム事業本部長
安達 雄一

ソリューション事業グループ
netXデータセンター事業本部
セキュアコネクトサービス部

10

E-S-NICS

SCSK株式会社
〒135-8110 東京都
機密
www.scsk.jp

〒135-8110 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント
SCSK株式会社
携帯: 03-5531-1111
www.ssk.jp/

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ
ロードマップセンター事業本部長

小笠原寛

元 135- 8110 江苏省江阴市澄江三丁目二番二十号

AXL 〇三八五九三一二二八
mail: 〇三八五六九三一二二八

SCSK株式会社
〒135-8110 東京都江東区墨洲3-2-20 豊洲フロント
Tel: [REDACTED]
www.scsk.co.jp

SCS

10

ソリューション事業グループ
netXデータセンター事業本部
センター基盤部
第一課
課長

SCSK株式会社
〒134-8655 東京都江戸川区船堀3-5-14
携帯電話番号
www.scsk.co.jp

SCSK株式会社
〒134-8655 東京都
大田区蒲田

netXDC千葉センターにおける個人情報の取り扱いについて

当社では当社の「個人情報保護方針」に従って個人情報保護への取組みを行っていくと共に、個人情報取扱事業者として、個人情報の取り扱いに際しては下記記載の各事項を遵守してまいります。

(1) 個人情報取扱事業者の名称および個人情報統括管理責任者

SCSK株式会社

執行役員 専務 尾崎 務（連絡先は下記(7)と同じ）

(2) 利用目的

当社では、ご入館手続きにあたって入手した個人情報につきましては、以下の目的で利用いたします。

- ① 当センターへの入館手続き
- ② セキュリティシステムへの登録、運用
- ③ 業務上必要な連絡
- ④ 当社及び顧客による入退館状況に関する監査・調査

なお、当センターへの入館手続きにおいて、入館者ご本人が個人情報のご提供をいただけない場合は、当センターへの入館をお断りさせていただくこととなります。

(3) 上記目的以外の利用について

上記(2)以外の目的で個人情報を利用する必要が生じた場合には、法令により許される場合を除き、その利用について、ご本人のご同意をいただくものとします。

(4) 委託する場合の対応

当社では、個人情報に関する業務を委託する場合は、当社が定めた基準を満たす委託先を選定し、当該委託先と秘密保持契約を締結のうえ、当社の監督の下で委託いたします。

(5) 第三者への開示・提供について

当社では、当社のデータセンターを利用する顧客からの入退館状況に関する監査・調査依頼を受けた場合、顧客に対し、以下の個人情報を伴う入退館情報を提供する場合があります。

【提供する個人情報の項目】

- ・入館日時、退館日時
- ・入館理由
- ・氏名、会社名
- ・区画名称

【提供の手段又は方法】

- ・紙、電磁的方法

なお、本「netXDC千葉センターにおける個人情報の取り扱いについて」の同意日以前に、取得した上記「提供する個人情報の項目」につきましても、今回の同意をもって、第三者提供いたします。

当社では、上記以外に、以下のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者へ開示または提供いたしません。

- ・ご本人のご同意をいただいている場合
- ・統計的なデータ等ご本人を識別することができない状態で開示・提供する場合
- ・法令に基づき開示・提供を求められた場合
- ・人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、ご本人のご同意をいただくことが困難である場合
- ・国または地方公共団体等が法令の定める事務を実施するうえで協力する必要がある場合であって、ご本人のご同意をいただくことにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

(6) 登録内容の開示・訂正・利用停止・削除等について

当社が保有する個人情報に関するご本人または代理人の方からの開示・訂正・利用停止・削除等のご請求等につきましては、下記のそれぞれの窓口にご連絡ください。ご本人または代理人であることを確認した上で、合理的な期間、範囲内で対応いたします。なお、関係法令に基づき保有している個人情報に関する利用停止・削除等のお申し出に対しては、応じられない場合がありますのでご了承ください。

● お客様個人情報について

SCSK株式会社 netXDC 千葉センター 入館受付窓口
お電話の場合／0476-45-7161（受付時間は下記のとおり）
土日祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く、午前9時～午後5時

(7) その他お問合せ、苦情等のお申し出先

● SCSK株式会社 netXDC 千葉センター 入館受付窓口
お電話の場合／0476-45-7161（受付時間は下記のとおり）
土日祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く、午前9時～午後5時

● SCSK株式会社 個人情報お問合せ窓口

お電話の場合／03-5166-2500（受付時間は下記のとおり）
土日祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く、午前9時30分～午後5時

(8) 当社個人情報取扱いに関する詳細は、以下の当社ホームページを参照ください。

ホームページ： <http://www.scsk.jp/privacy.html>



netXDC千葉第2センター

東京都心部からのアクセスも良好な
ティア4、FISC準拠データセンター



ティア4レベルのデータセンターを運営してきた netXDCのノウハウを集大成

ティア4
FISC準拠

LOCATION

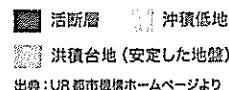
データセンターに最適な印西エリア

日本橋から最短38分・成田空港から最短22分

日本橋から最短38分、成田空港からも最短22分という良好なアクセス性を持っています。大型地震発生時の交通規制エリア外なので、非常時も駆けつけが可能です。

強固な洪積台地

千葉ニュータウンは、もともと地盤の強固な洪積台地（下総台地）で、周囲40km圏内に主要な活断層がないことが確認されています。海岸からの距離は20km以上、海拔22.5mに位置しており、津波の心配はなく、液状化リスクの範囲からも外れた立地です。

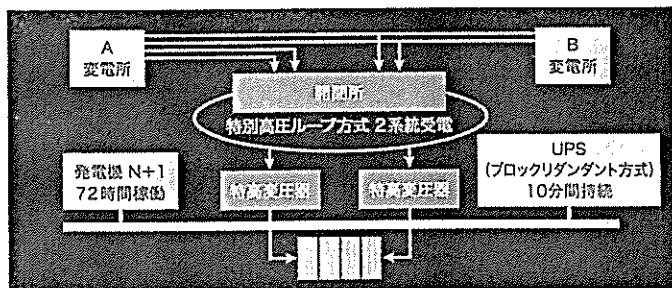


出典：UR都市機構ホームページより



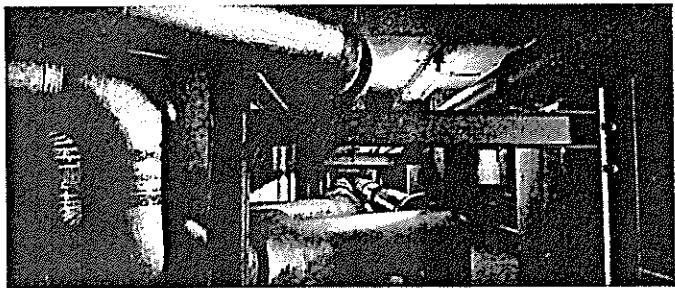
電源設備

2系統同時に給電するループ方式となっており、最大で2万KVAまでの受電が可能です。片側の系統で障害が発生しても電力供給は止まりません。万一、電力供給が停止した場合はUPSが約10分間電力を供給し、その間に自家発電機が起動します。

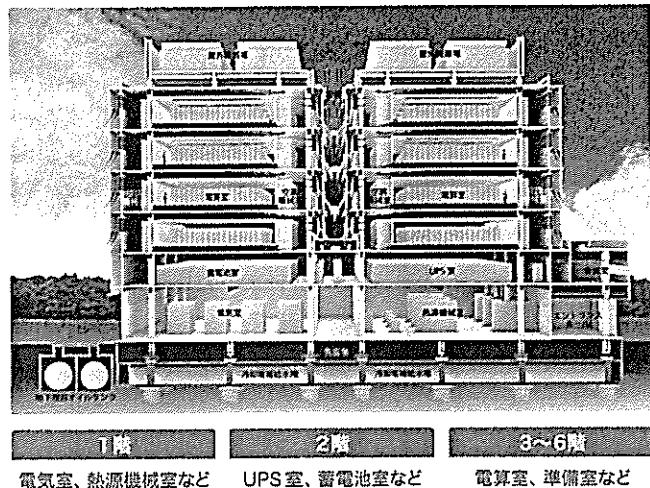


共同溝

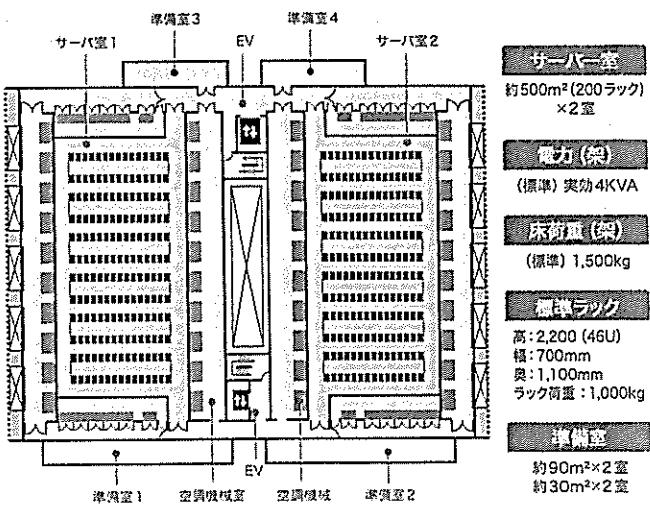
netXDC千葉第2センターのある地域は、「共同溝」が整備されています。コンクリートの地下トンネル内に上下水道だけでなく、電力ケーブルや通信ケーブルに加え、地域一帯の空調に使う温水管、冷水管も通っています。地震などで電柱が倒れることによる「電力喪失」や「緊急車両が立ち入れない」などの危険性も無い環境です。



●断面図



●俯瞰図(1フロア当たり)

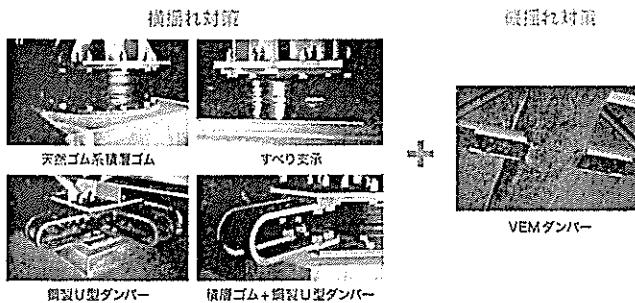


netXDC千葉第2センターは、最先端のファシリティと多様なビジネスニーズに対応できる柔軟性を兼ね備えたデータセンターです。日本データセンター協会が策定するファシリティスタンダードの最高レベル「ティア4」認証を実現する設計はもちろん、FISC や JEITA が定める安全対策基準に準拠した、万全なセキュリティ環境をご提供します。

FACILITY

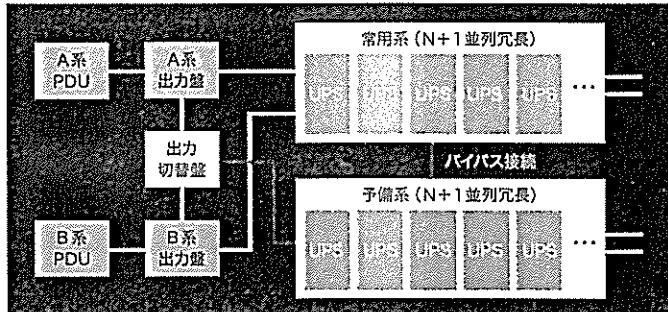
複数の機能を組み合わせた地震対策

基礎免震を組み合わせた横揺れ対策と、縦揺れ対策として、各フロアを支える垂直制振ダンパー（VEMダンパー）を取り入ることで、地震の揺れを最大80%減衰させます。



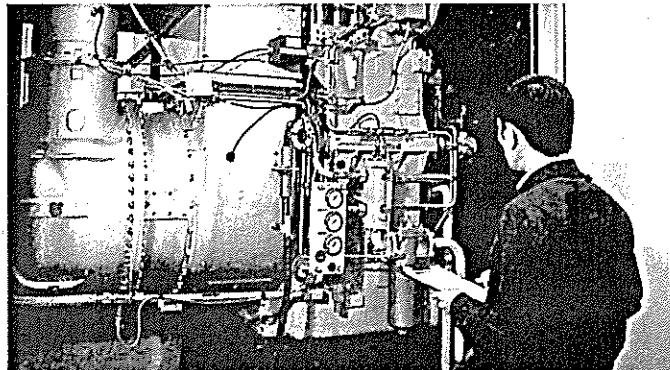
UPS

UPSは、MTBF（平均故障間隔）が125年の信頼性を有するブロックリダンダント方式を採用した構成をとっています。



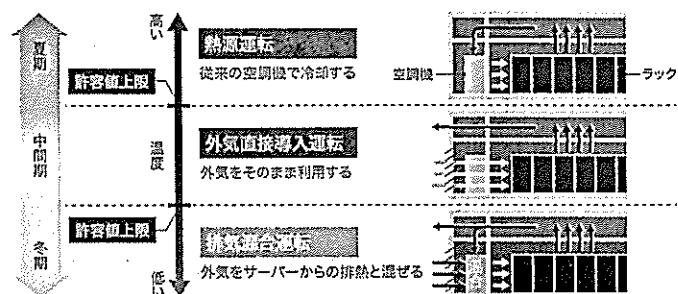
空調

自家発電機は屋外設置で、4,500KVAのガスタービン発電機をN+1で設置。無給油72時間の連続稼働が可能です。また、月1回の試験稼働と、6ヶ月に1回のダミー負荷稼働を実施しており、緊急時にもスムーズに稼働することができます。※燃料優先供給契約を締結済み



$$PUE = \frac{\text{データセンター全体の消費電力}}{\text{IT機器による消費電力}}$$

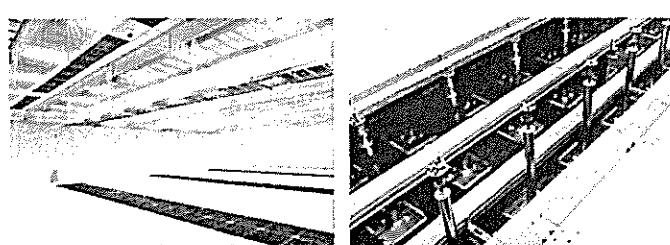
*PUE (Power Usage Effectiveness) : データセンターの電力使用効率を表す指標



サーバー室

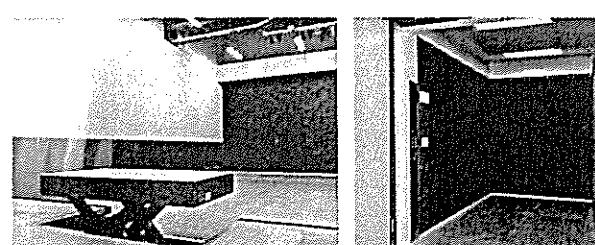
サーバー室の天井高は3,200mm、フリーアクセスは800mm。フリーアクセス内には、400Aの電流を提供する低圧バスダクトが設置され、大容量の電力を使う場合にも電源ケーブルが大量に絡み合うことはありません。また、ネットワークケーブルはラック上部のトレイに設置するため、フリーアクセス内に冷気の流れを邪魔するものはありません。

※空調は水冷式で、冷気が床下から吹き上げ、アイルキャッピングされたホットアイル側の天井から温気が上へ抜ける仕組み。



搬入スペース

搬入スペースが広く、4tトラックまでの入庫が可能です。地面と建物床の段差が少なく、入庫したトラックの荷台の高さに合わせて荷物エレベーターが上がる機能が備わり、乗用車で機器を持ち込んだ場合でも荷下ろしが楽に行えます。また、搬入時のセキュリティ配慮としては、屋外側のシャッターと建物内の扉はインターロックになっており、片方を閉めなければ片方が開かない構造となっております。搬入エレベーターは、天井高が2,700mmで荷重は2.5tと大型ラックの持ち込みにも対応しております。

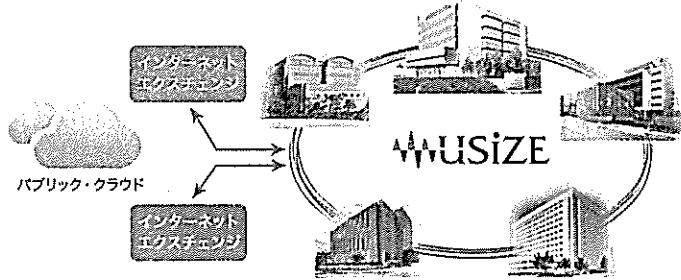


Network

データセンター間ネットワーク

国内9拠点のnetXデータセンターに張り巡らされた弊社バックボーンに接続頂くことで、お客様に全データセンターとの閉域接続環境をご提供します。本サービスをご利用頂くことでデータセンターを跨いだティザスリカバリー環境の構築、他センター提供のサービス環境が容易にご利用可能です。接続はレイヤー2による接続形態となるため、お客様ニーズに合わせたフラットな接続環境を構築することができます。また、豊富な帯域メニューを用意し、且つそれらを柔軟に変更することが可能です。これによりお客様のニーズに応じたコストと品質の最適化を実現します。

※通信関連設備（MDF/EPS）においても冗長化構成



Management & Operation

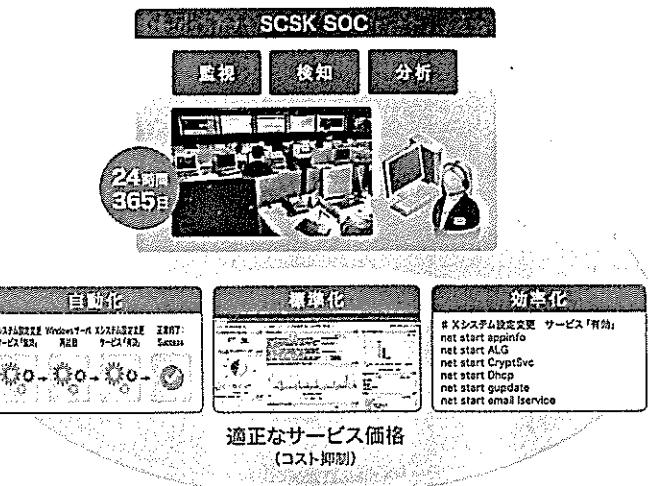
高品質運用を支える仕組み

SCSKのノウハウとITILのベストプラクティスを融合して誕生した運用ポリシー、「HEARTIL」の考え方をベースとした徹底した可視化に加え、業務の標準化や効率化、Run Book Automationの活用により、オペレーションだけではなく、お客様が実施する業務についても、自動化を実現しています。



運用アウトソーシングサービス

- 24時間365日センター常駐による運用サービス
- 特定メーカー、キャリアに拘らない構築及び運用サポート体制
- 様々な運用ニーズに対応可能なアウトソーシングサービスの提供
 - ベーシック運用サービス：センター標準のシェアード運用
 - アドバンスド運用サービス：SE対応などお客様固有の高度な運用



セキュリティ運用アウトソーシングサービス

netXDCでは、お客様のセキュアな環境を維持するための運用サービスも充実しております。セキュリティ製品やソリューションの導入だけでなく、導入後の継続した監視や、インシデント発生時の迅速な対応など、SCSKが24時間365日体制で、セキュリティインシデントの検知・対応を支援し、お客様のご要望に応えるSOCサービスをご提供します。

※SOC (Security Operation Center)：自組織内にセキュリティ監視と情報を提供するセンター

施設概要	竣工	2015年4月		
	延床面積	約15,600m ² /棟		
建物	規模	地上6階、地下1階（内、サーバ室4フロア、1,600ラック相当）		
	構造・耐震	基礎免震+重直制振		
電気設備	耐震性能	震度7クラスを250gal以下（震度5強）に確保		
	床荷重	1,500kg/m ² （個別に2,000kg/m ² 対応）		
空調設備	天井高	3,200mm		
	床下高	800mm		
火災設備	受電設備	特別高圧ループ受電、2系統受電		
	自家用発電機	ガスクーリング（無給油運転72時間保証）		
環境配慮	UPS	ブロックリギング方式（10分間保証）		
	設備容量	実効4kVA/ラック（オプションにて実効8kVA/ラックまで拡張可能）		
電源は全て冗長化				
認証	外気の最大活用とインバータ制御による高効率冷却			
	温度分布、換気稼動状況の見える化で最適運転			
PUE=1.3目標				
N ₂ ガス消火設備、超高密度煙検知器（VESDA）				
LED照明、井戸利用など省エネ施策を最大活用				
7段階のセキュリティチェック（金属探知機、X線検査機 含む）				
<ul style="list-style-type: none"> ● プライバシーマーク (JIS Q 15001) ● OMS/品質 (ISO 9001) ● ISMS/情報セキュリティ (ISO 27001) ● ITSMs/ITサービス (ISO 20000-1) ● EMS/環境 (ISO 14001) ● BCMS/事業継続 (ISO 22301) ● ティア4 ● FISG準拠 ● JEITA 				

SCSK SCSK株式会社

ITマネジメント事業部門

〒135-8110 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント

E-mail : netx_contact@scsk.jp

URL : <http://www.netxdce.com/>

当パンフレットに記載された内容は予告なく変更することがございます。
あらかじめご了承下さい。

記載の会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。

netXDC 千葉第3センター

接続性と利便性の高いデータセンター

印西キャンパスに
2022年5月開設

堅牢な設備と立地 コネクティビティに優れたデータセンター

Location 立地

データセンターに最適な印西エリア

アクセス良好

日本橋から最短38分、成田空港から最短20分

災害に強いエリア

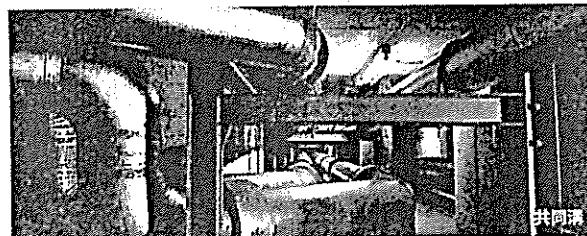
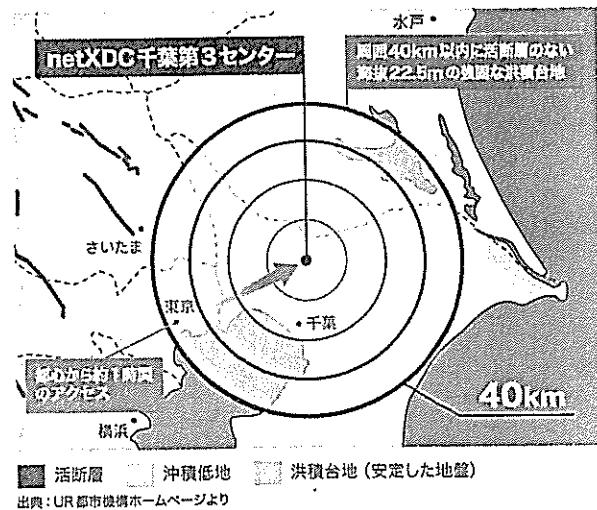
強固な洪積台地（40km以内に活断層がない）

海から遠距離（20km）

1級河川から遠距離（4km）

共同溝

コンクリートの地下トンネル内に上水道、電力ケーブルや通信ケーブルに加え、地域一帯の空調に使う温水管、冷水管も通っています。地震などで電柱が倒れるなどの危険性も無い環境です。

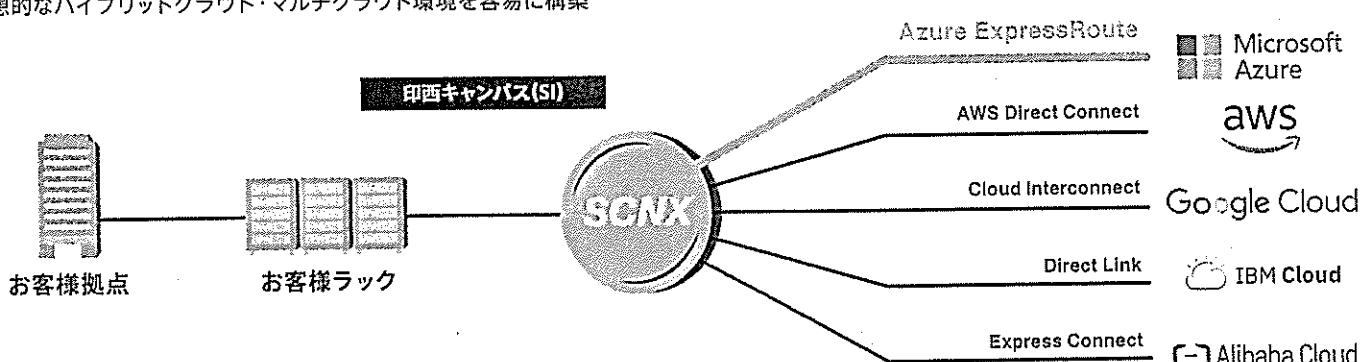


Cloud Connectivity クラウド コネクティビティ

データセンター内でパブリッククラウドと閉域接続を実現する「マルチクラウド接続サービス」

SCNX (エスシーネックス) : SCSK Cloud netXchange

理想的なハイブリットクラウド・マルチクラウド環境を容易に構築



netXDC 印西キャンパス内に「Microsoft Azure ExpressRoute」の接続拠点があるため、
キャンパス内でMicrosoft のグローバル ネットワークに直接接続が可能。

*順次リリース予定

Secure

閉域接続で高い安定性と
セキュリティを確保

Flexible

接続方法と帯域を柔軟に
選べるサービスメニュー

Reliable

冗長構成を標準とした
高可用性を実現

Convenient

接続に必要なBGPルータを
フルマネージドで提供

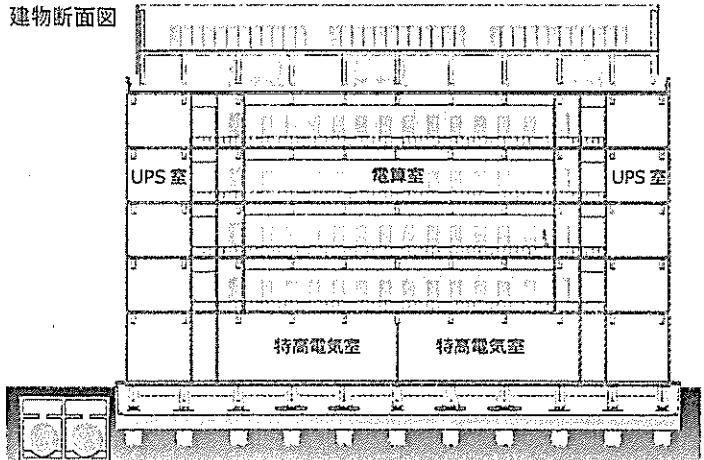
ビデオはこちらより



昨今、企業や政府・自治体によるDXの加速により、お客様のIT資産とクラウドサービスとを接続するハブリットクラウド接続や、利用用途において複数のクラウドサービスの容易な接続を可能にするマルチクラウド接続に対応したデータセンターサービスが求められています。netXDCIは、これらのニーズに対応するため、ハブリッククラウドを中心としたサービスプロバイダー、IX事業者、通信事業者などと自立換角できる環境を有したデータセンターサービスの新しいエコシステム形成を目指します。

Facility 設備

建物断面図



サーバー室(フロアあたり)

485m² (200ラック) ×2室

電力(架)

(標準) 実効6KVA

床荷重

1,000kg/m²

準備室(フロアあたり)

75m²×2室

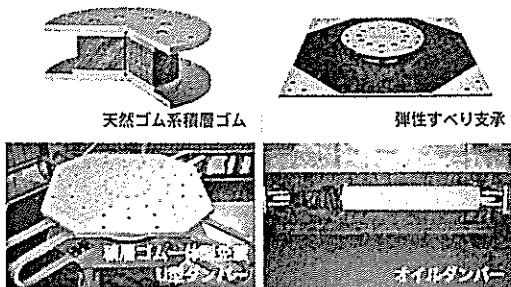
標準ラック

高:2,200mm (46U) 幅:700mm 奥:1,100mm

地震対策

基礎免震を組み合わせた横揺れ対策と、縦揺れ対策として、各フロアを支える垂直制振ダンパー(VEMダンパー)を取り入ることで、地震の揺れを最大80%減衰させます。

横揺れ対策



縦揺れ対策

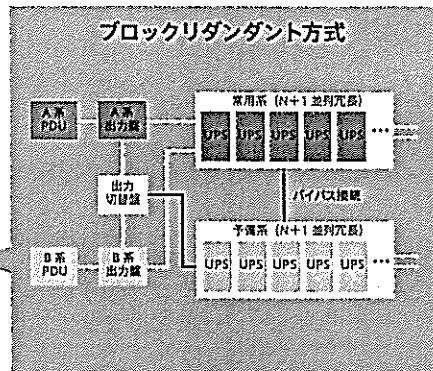
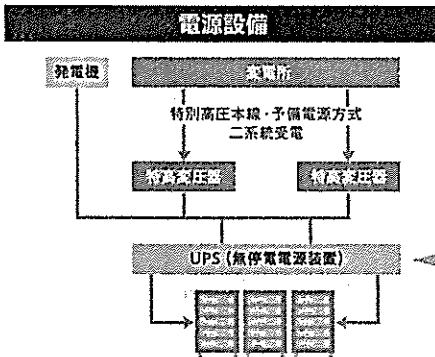


電源設備・UPS

当センターの電力は、本線・予備線方式を採用し、変電所から2系統で供給されています。

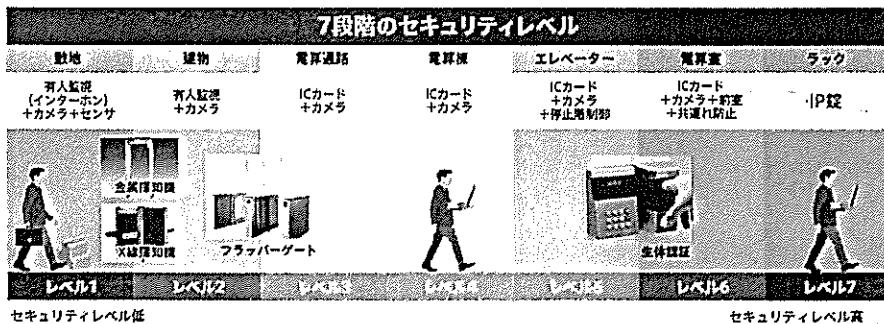
万一、電力供給が停止した場合はUPS(無停電電源装置)が約10分間電力を供給し、その間に自家発電機が起動します。

UPSは、MTBF(平均故障間隔)が125年の信頼性を有するブロックリダンダント方式を採用した構成をとっています。



セキュリティ

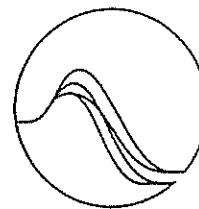
カメラや各種センサーを使った24時間有人監視、X線検査機や金属探知機を使った持ち物検査、ICカードや生体認証を組み合わせた本人確認、電算室への共連れ防止、セキュリティ錠によるラック開閉など、館内は7段階のセキュリティチェックを実施しています。



少申請済みのPCや携帯電話は、持ち込みが可能です。

サステナビリティへの取り組み

千葉第3データセンターでは、LED照明や外壁の断熱などと、空調に高効率な空冷フリーケーリングチラー（外気による冷却装置を兼ね備えた空調設備）を採用することにより電力量を大幅削減する設備設計としております。SCSKグループの温室効果ガス削減目標が、パリ協定が目指す「1.5°C目標」の達成に向けた科学的根拠に基づいた目標であるとして、SBTイニシアチブの認定を取得しました。

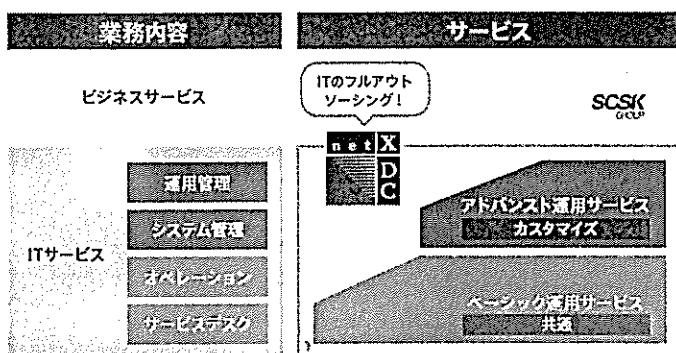


SCIENCE
BASED
TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

Service サービス

SIerならではの幅広い運用サービス



一般的なデータセンター運用サービス（ベーシック運用）に加え、アドバンスト運用サービスをご提供可能です。

アドバンスト運用サービスは、運用管理・システム管理領域をメインとしたITアウトソーシングサービスです。お客様それぞれのビジネス戦略をご支援できるよう、サービスはお客様ごとにカスタマイズが可能です。

情報システム領域をターゲットとしたITアウトソーシング、さらにはビジネスプロセスまでを包括したBPO（ビジネスプロセス アウトソーシング）まで、SCSKには、業種・業界を問わず幅広いお客様へのサービス提供実績があります。

開設	2022年5月	
建物	延床面積約	12,919m ² /棟
	規模	地上7階、棟屋2階 (内、サーバー室8部屋、1,600ラック相当)
	構造	鉄骨造、基礎免振+垂直制振動
	耐震性能	震度7クラスを250gal以下(震度5強)に減衰
	スラブ耐荷重	2,000kg/m ²
	床荷重	1,000kg/m ²
	天井高	3,200mm
	電源設備	
電源設備	床下高	1,000mm
	受電設備	特別高圧2系統受電
	自家用発電機	ディーゼル発電機(無給油連続72時間稼働)
	UPS	ロックリダンダント方式(10分保証)
	設備容量	実効6KVA/ラック (オプションにて実効8KVA/ラックまで拡張可能)
	電源	電源は全て冗長化
	備考	
※記載されている内容については、変更される可能性があります。 お当パンフレットに記載された内容は予告なく変更することがございます。予めご了承下さい。 ※記載の会社名・製品名は各社の商標、または登録商標です。		
空調設備		
高効率熱源（フリーケーリングチラー）		
冷水温度緩和(20~28°C)		
火災設備		
N2ガス消火設備、超高感度煙検知器(VESDA)		
環境配慮		
LED照明、中間期や冬季の外気冷房など省エネ施策を最大活用		
セキュリティ		
7段階のセキュリティチェック(金属探知機、X線検査機 含む)		
取得認証 (予定)	JIS Q 15001	プライバシーマーク
	ISO9001	品質マネジメントシステム (QMS)
	ISO27001	情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)
	ISO20000	ITサービスマネジメントシステム (ITSMS)
	ISO14001	環境マネジメントシステム (EMS)
	ISO22301	事業継続マネジメントシステム (BCMS)
	SOC2 type2報告書	米国公認会計士協会 (AICPA) の定める 内部統制保証報告書
準拠 (予定)	FISC	金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準 -設備基準 (コンピュータセンター) 令和2年3月 (第9版追捕)
	PCI DSS	クレジットカードの国際的な安全基準

※記載されている内容については、変更される可能性があります。
お当パンフレットに記載された内容は予告なく変更することがございます。予めご了承下さい。
※記載の会社名・製品名は各社の商標、または登録商標です。

SCSK SCSK株式会社

ソリューション事業グループ net X データセンター事業本部
〒135-8110 東京都江東区豊洲 3-2-20 豊洲フロント
E-mail : netx_contact@scsk.jp URL : <https://www.netxdc.com/>

ホームページはこちらより



net X DC
network eXchange attached Data Center

あるぞ、
ITの可能性。
SCSK

SCSK
Create Our Future of Dreams

あるで、 ITの可能性。 SCSK

Corporate Philosophy

Create Our Future of Dreams

We create our future of dreams by establishing value based on our customers' trust.

Our Promises

1 Respecting each other

We realize our potential by respecting each other.

2 Providing excellent service utilizing reliable technology

We delight customers through our service based on reliable technology and passion.

3 Sustaining growth from a global and future perspective

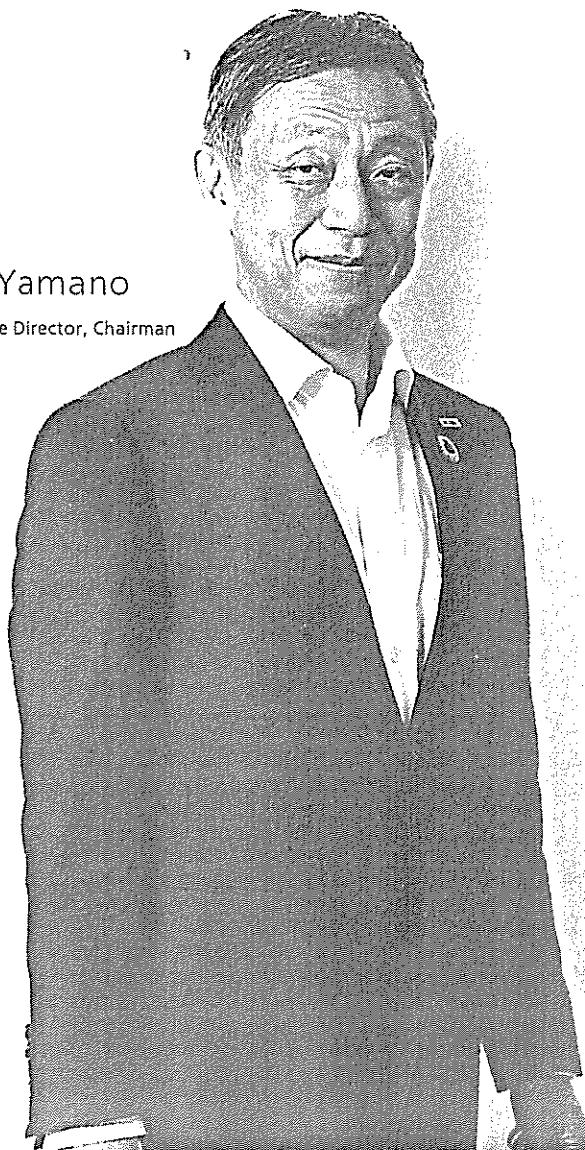
We, with our stakeholders, pursue sustainable growth for the world and the future.



With customers and society, harnessing our collective strengths Aiming to become a Co-Creative IT Company

We went back to the SCSK Group's corporate philosophy "Create Our Future of Dreams", defined the material issues to put this corporate philosophy into practice, and created Grand Design 2030 as our vision for 2030. Against the backdrop of the business environment changing at a bewildering pace and accelerating digitalization, the IT industry itself faces the need to make structural reforms, while on the other hand, major opportunities to create new value for society are arising. The Grand Design we envisage is not an extension of the past. By improving the human capital of the SCSK Group, we aspire to promote co-creation with customers, partners and society and transform ourselves into a corporate group that continues to provide value in response to various issues.

Hideki Yamano
Representative Director, Chairman



Takaaki Touma
Representative Director, President



あるべき 解決力。 **SCSK**

Rapid changes in society due to climate change, rising geopolitical risks and other issues have complicated and intensified social issues in recent years.

Regardless of industry or line of business, companies are expected to resolve social issues through their business and achieve sustainable growth together with society.

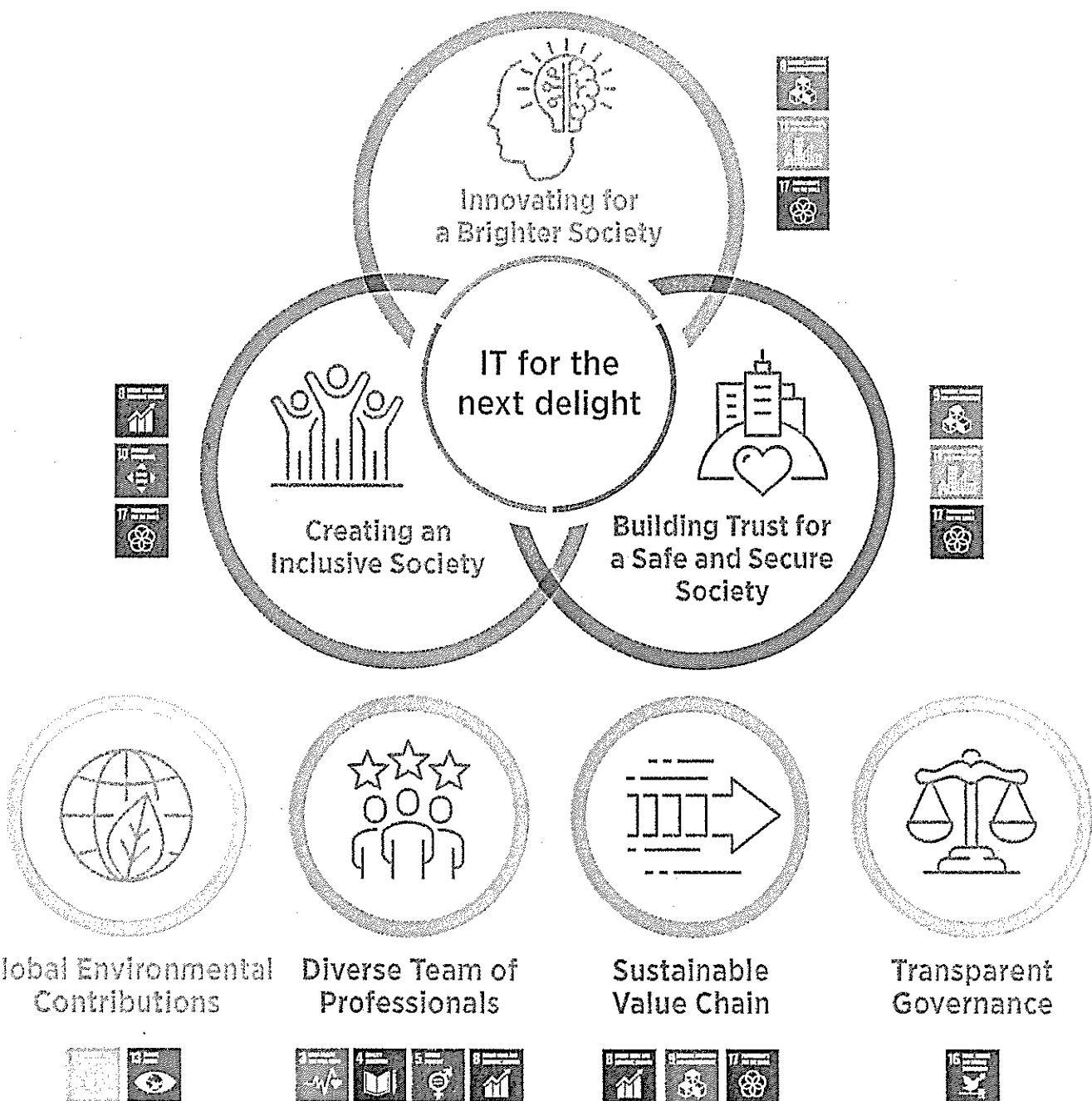
To achieve the SCSK Group's corporate philosophy of "Create Our Future of Dreams", we identified material issues we must address.

We aim to make society a better place, create a brighter future and attain sustainable growth together with society by creating new value required by society.

*Identify seven material issues to prioritize
and apply the corporate philosophy more concretely*



Achieving sustainable business growth with society



Foundation supporting sustainable growth

あそび 株式会社 SCSK

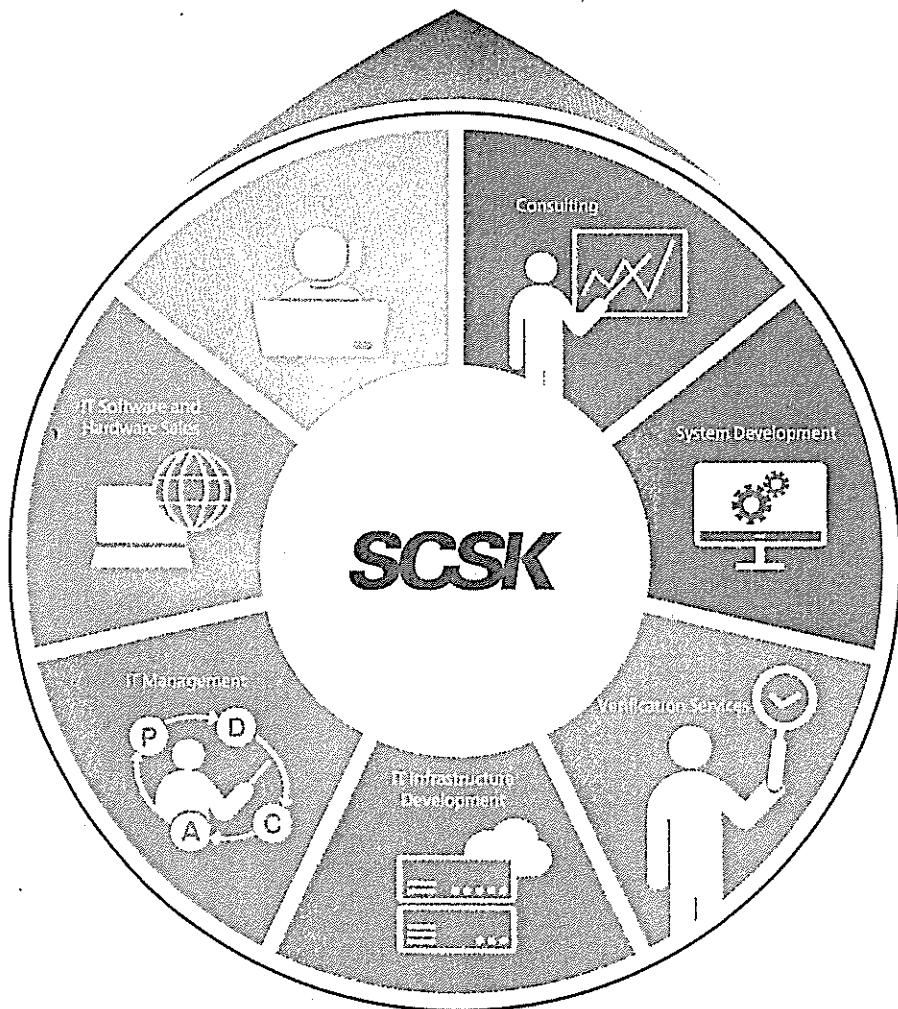
The SCSK Group has been providing the full lineup of IT services necessary for business for fifty years, resolving customer issues at over 8,000 companies.

Now, toward our next leap forward, we are engaging in new challenges to solve issues in various business categories, industries and society through co-creation with customers and society based on IT.

Continue to provide customers a full lineup of IT services necessary for business.



SCSK Group's Business Lines



How SCSK developed

Sumisho Computer Service Corporation (SCS) established

1969

Computer Services Corporation (CSK) established

1968

SCSK

2011

SCS and CSK merged

2019

50th anniversary

2030
Grand Design
2030

あるぞ、
戦力。| あるぞ、
技術力。| あるぞ、
解決力。| あるぞ、
総合力。|
SCSK SCSK SCSK SCSK

あるぞ、
未来。| あるぞ、
対応力。| あるぞ、
チャレンジ精神。|
SCSK SCSK

あるぞ、
創造力。| あるぞ、
チームワーク。| あるぞ、
実績。|
SCSK SCSK SCSK

あるぞ、
感。| あるぞ、
リスペクト。| あるぞ、
多様性。| あるぞ、
情熱。|
SCSK SCSK SCSK SCSK

第11号様式（第5条関係）

政務活動記録簿（県外・県内視察）

会派・議員名 自由民主党・無所属の会 金山 成樹

年 月 日	令和6年 2月 5日、6日			
政務活動先	衆議院議員会館 第二議員会館 518号室、総務省			
政務活動の目的	国土交通省と総務省、文部科学省の各担当者からレクを受けると共に意見交換し、奈良県の直面する課題解決の助言や知見をいただく			
相手方	総務省地方債課 神門純一課長 国土交通省 道路局企画課 条野真一郎 企画専門官 国土交通省 国道・技術課直轄高速係 明知顕三 係長 文化庁 文化財第二課 田中禎彦課長 文化庁 文化遺産国際協力室 大川晃平室長 文化庁担当者ほか3名			
内容、結果等	<p>(当日のスケジュール)</p> <p>■2月5日</p> <p>13:00 総務省にてヒアリング・意見交換 ・大規模広域防災拠点の緊急防災・減災事業債について</p> <p>15:00 衆議院議員会館 第二議員会館 518号室にて国土交通省の担当者よりレク ・奈良県内の重要流通道路の今後の整備計画他（165含む） ・奈良県内の道路整備状況について</p> <p>17:00 終了</p> <p>■2月6日</p> <p>10:00 衆議院議員会館 第二議員会館 518号室にて文部科学省の担当者よりレク ・奈良県内の世界遺産の整備等現状 ・平城宮跡の整備と飛鳥藤原の世界遺産指定登録にむけて</p>			
※視察の効果を明記のこと	<p>(視察の効果)</p> <p>実際の国の担当者から話を聞くことができ、各事業においての現状の課題はもちろん、国の視点からの見方なども学ぶことができた。普段から疑問に思っていたことなども、率直に聞くことができた。ここで得た情報を予算審査特別委員会などで活かすことができた。</p>			
視察活動に要した経費	行先	利用交通機関	利用区間	金額
	京都	近畿日本鉄道	大和朝倉～京都	1,140円
	京都	近畿日本鉄道	大和八木～京都	920円
	東京	JR 東海	京都～東京	13,770円
	大和朝倉	近畿日本鉄道	京都～大和朝倉	1,140円
	京都	JR 東海	東京～京都	13,970円

宿泊費	13,315 円	内訳:		86
会費	円	内訳:		
合計	44,255 円	()	
備考	添付資料: 名刺、資料コピー			

注 視察先で入手した資料や写真等を添付してください。



総務省

AKECHI Kenzo
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
中央合同庁舎3号館
Tel:03-5253-8111 (内線: 37845)
:03-5253-8492 (夜間)
Fax:03-5253-1620
E-mail: [REDACTED]

国土交通省 道路局
企画課 道路経済調査室



企画専門官 野条 真一郎
企画課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
中央合同庁舎第3号館
Tel:03-5253-8111 (内線: 37-612)
E-mail: [REDACTED]

文化庁 文化資源活用課

文化遺産国際協力室長

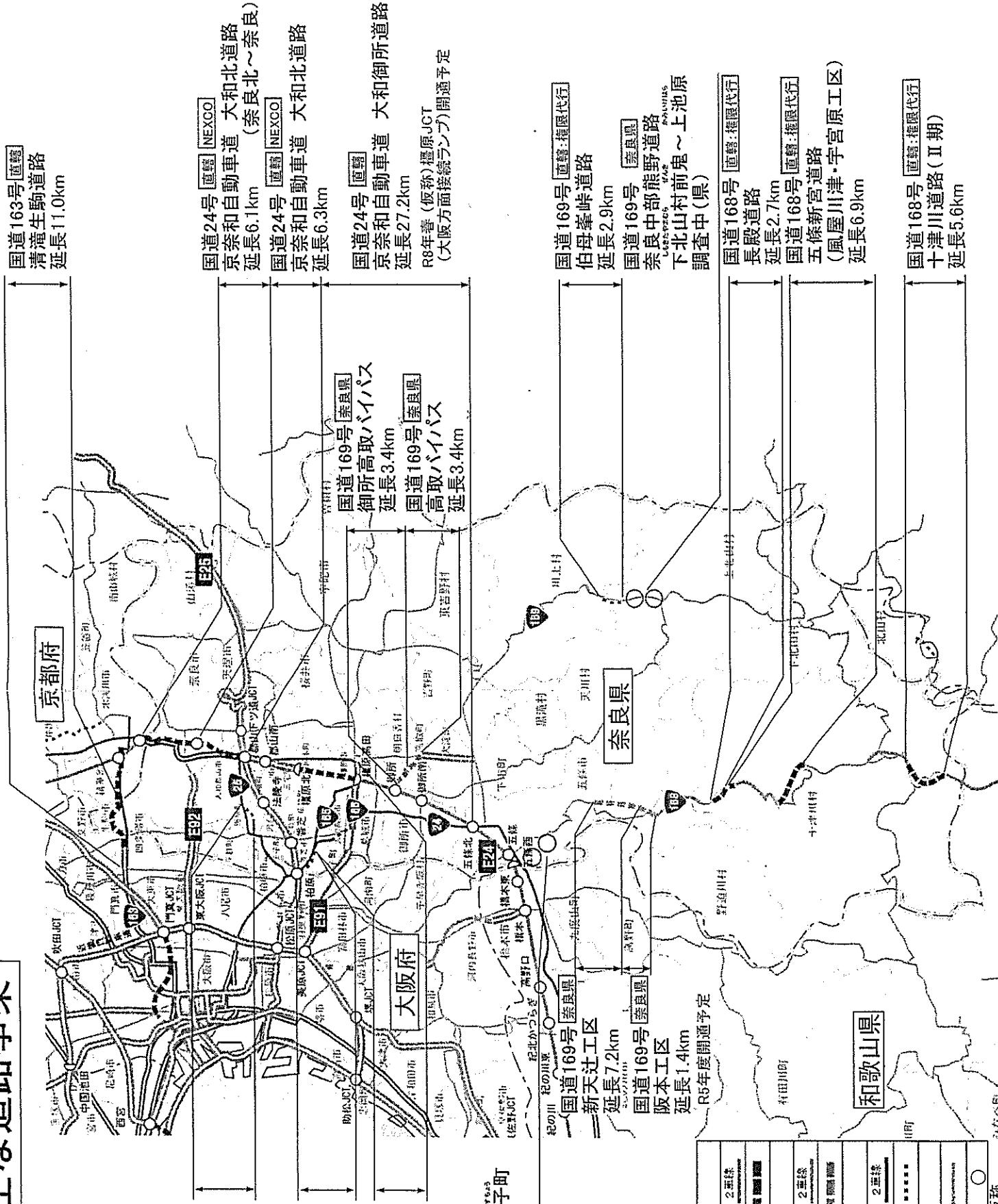
大川 晃平

〒100-8956 東京都千代田区霞が関2-1-3
三井二丁目一番二号
内線: 37-612
電話: 03-5253-8111
FAX: 03-5253-1620
E-mail: [REDACTED]

文化庁 文化財第二課長 博士(工学)
田中 植彦
〒602-8959 京都府京都市上京区下長者町通
新町西入敷之内町85-4
Tel: 075-451-4111 [内線97501]
075-451-9763 [直通]
Mail: [REDACTED]

文化庁

奈良県の主な道路事業



【凡例】

高規格道路直轄	
専用渋滞	4車線以上 2車線
事業中	■ ■ ■ ■
高規格道路連絡幹線	
専用渋滞	4車線以上 2車線
事業中	■ ■ ■ ■
直轄国道	
専用渋滞	4車線以上 2車線
事業中	■ ■ ■ ■
補助国道	
専用渋滞	○ ○ ○ ○
調査中	
未開通区間のJCT	(仮称)

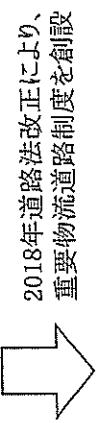
*未開通区間のJCT (仮称)

重要物流道路の概要

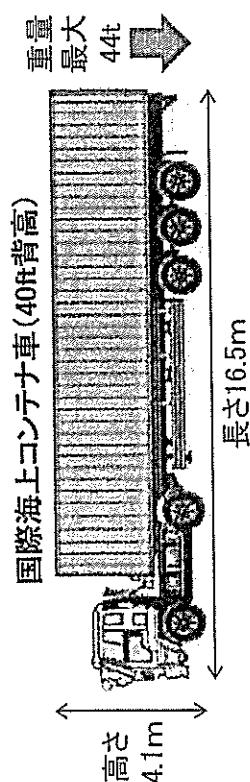
- 物流の更なる円滑化等を図るため、物流の観点から重要な道路を「重要物流道路」として国土交通大臣が指定し、機能強化を推進。

<重要物流道路指定の効果>

(物流を取り巻く課題)
物流は、生活や経済活動を支える必要不可欠なものであり、ドライバー不足等の課題に対し、トラック大型化への対応等の生産性の向上が急務。



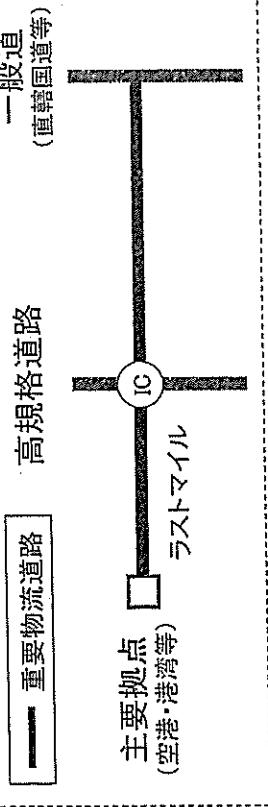
- 道路構造の基準を国際海上コンテナ車に対応に引き上げ
- 構造上支障のない区間は、国際海上コンテナ車の特車許可不要
- 地方自治体事業は個別補助制度も活用して支援



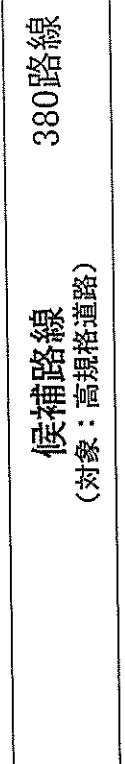
(参考)道路構造の基準

	自専道等	一般道	重要物流道路に指定
長さ	16.5m	12m	
幅	2.5m	2.5m	
高さ	3.8m	3.8m	
前端オーバーハング	1.3m	1.5m	
軸距	前軸距 4m 後軸距 9m	6.5m	前軸距 4m 後軸距 9m
後端オーバーハング	2.2m	4m	2.2m
最小回転半径	12m	12m	12m

<ネットワークのイメージ>



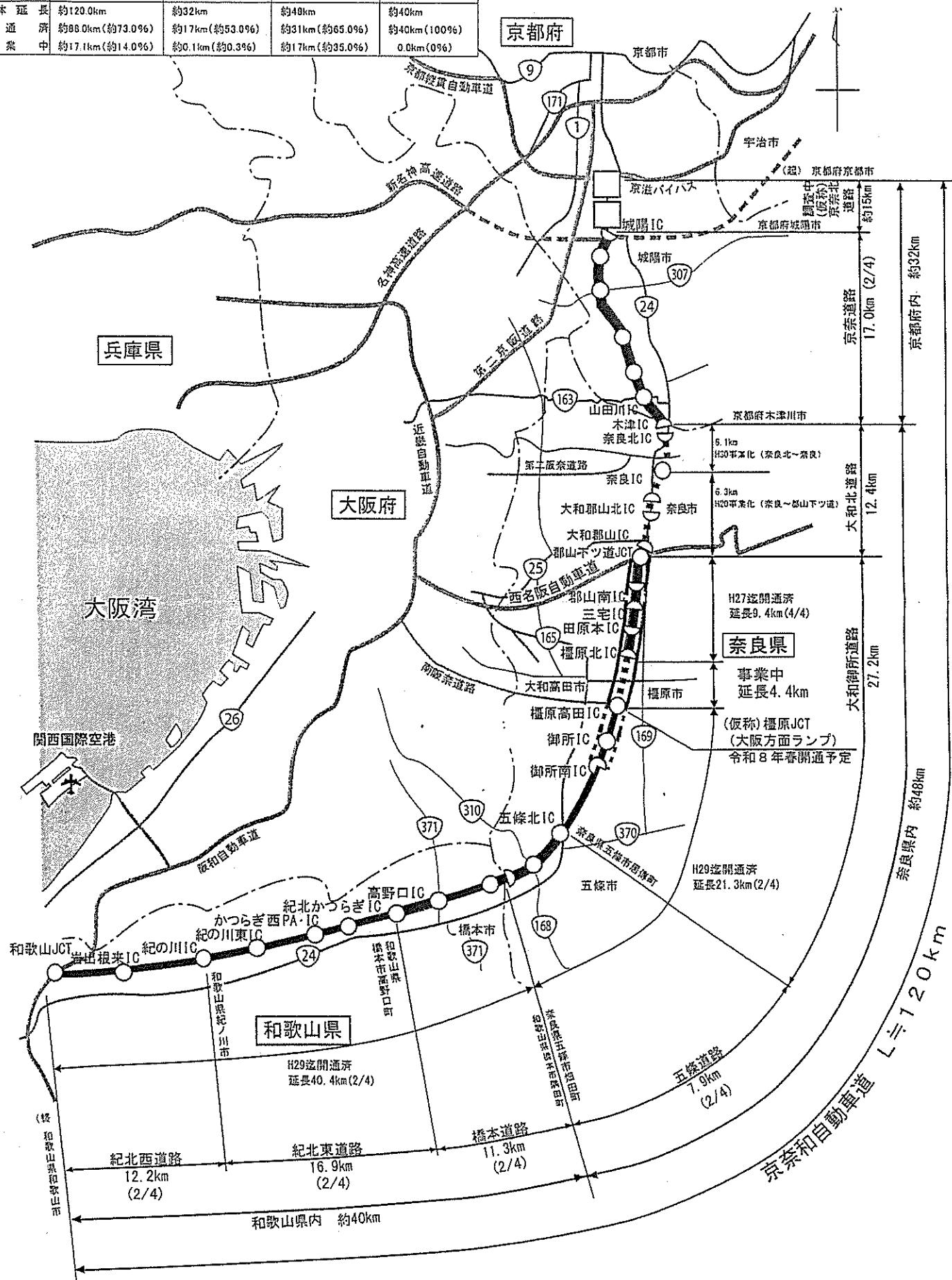
<指定状況(2023.4.1)>



国道24号 京奈和自動車道

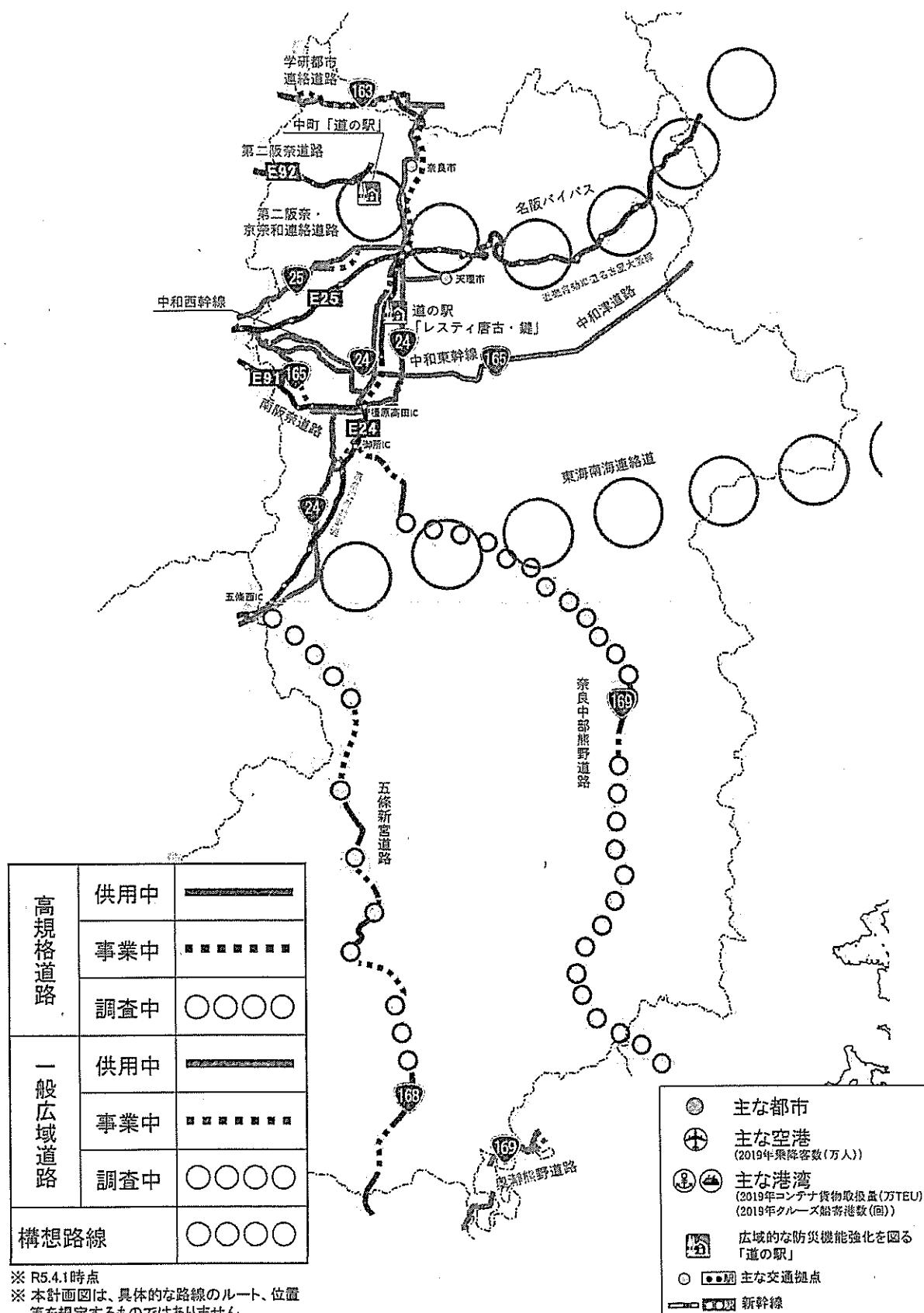
■ 整備狀況

	全体	京都府	奈良県	和歌山県
全 体 延 長	約120.0km	約32km	約40km	約40km
規 通 済	約80.0km(約73.0%)	約17km(約53.0%)	約31km(約65.0%)	約40km(100%)
事 業 中	約17.1km(約14.0%)	約0.1km(約0.3%)	約17km(約35.0%)	0km(0%)



令和5年4月1日時点

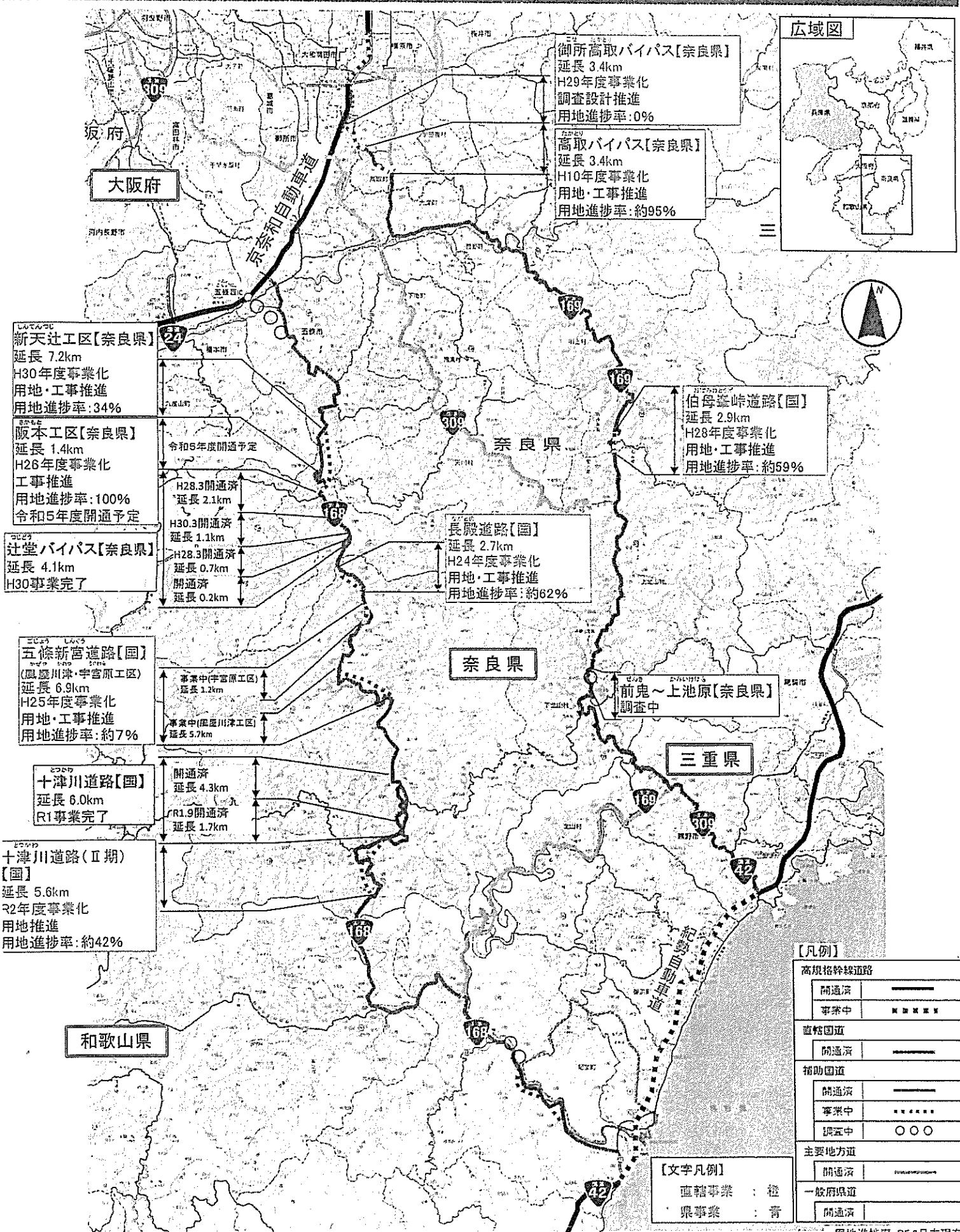
近畿ブロック 広域道路ネットワーク計画図（奈良県拡大版）



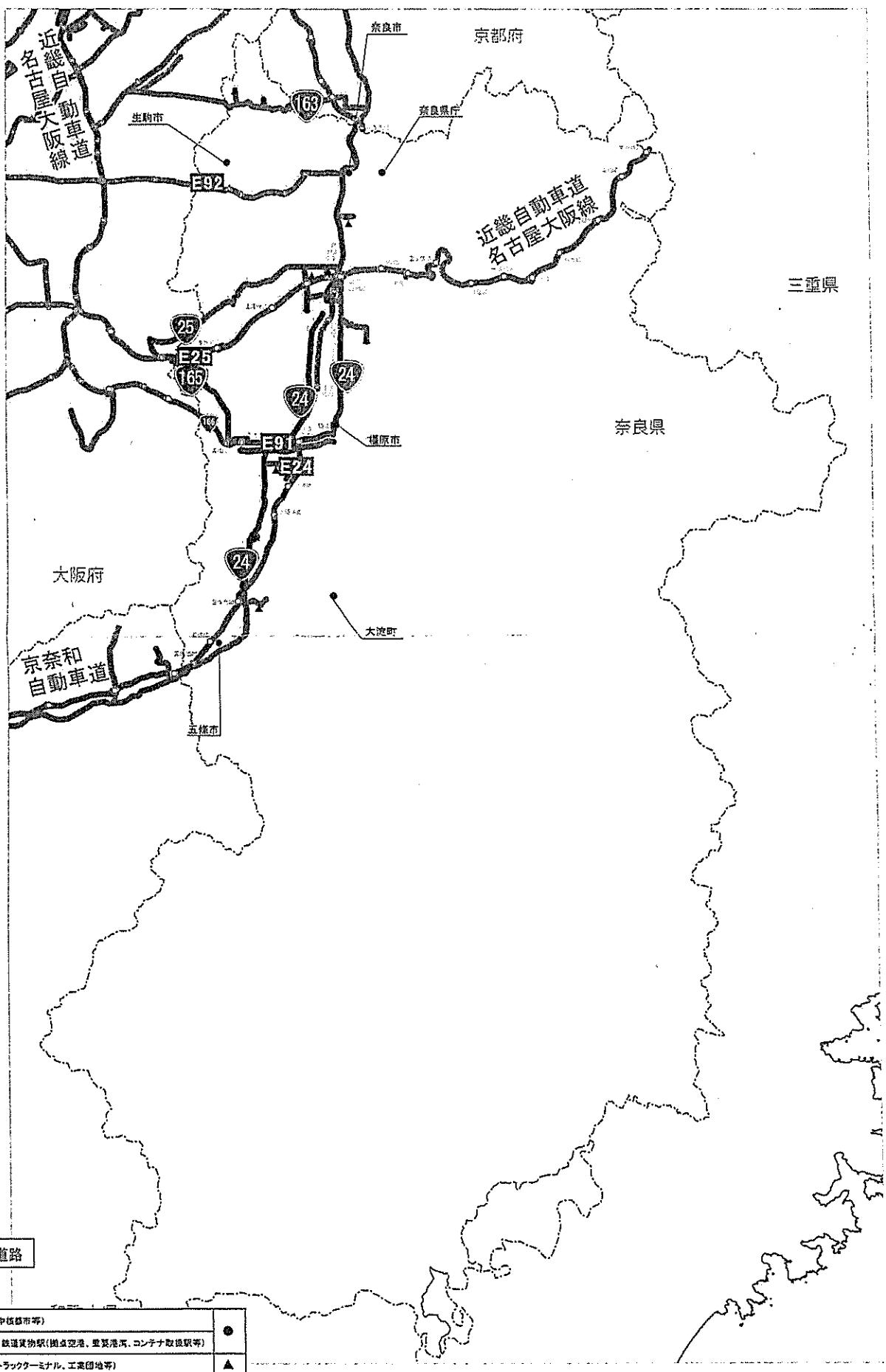
※ R5.4.1時点

※ 本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

五條新宮道路(R168)・奈良中部熊野道路(R169)



重要物流道路 供用区間【奈良県】



世界遺産について

1. 世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約

(Convention Concerning the Protection of the World Cultural and Natural Heritage)

(1) 条約の目的

文化遺産及び自然遺産を人類全体のための世界の遺産として保護するため、国際的な協力・援助の体制を確立することを目的とする。

文化遺産の対象：①記念物、②建造物群、③遺跡（不動産）

(2) 経緯

昭和 47 (1972) 年 第 17 回ユネスコ総会において採択

平成 4 (1992) 年 我が国において条約締結のための国会承認及び条約発効

令和 5 (2023) 年 締約国数 195 ヶ国（日本は世界遺産登録数上位 11 位）

(3) 世界遺産の総数等

令和 5 年 12 月現在で 1,199 件（文化遺産 933 件、自然遺産 227 件、複合遺産 39 件）

2. 我が国の世界遺産一覧表記載物件（文化遺産 20 件、自然遺産 5 件）

	記載物件名	登録年月	区分	記載物件名	登録年月	区分
1	法隆寺地域の仏教建造物	平成5年12月	文化	14 石見銀山遺跡とその文化的景観	平成19年7月	文化
2	姫路城	"	文化	15 小笠原諸島	平成23年6月	自然
3	屋久島	"	自然	16 平泉-仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群	平成23年6月	文化
4	白神山地	"	自然	17 富士山-信仰の対象と芸術の源泉	平成25年6月	文化
5	古都京都の文化財 (京都市、宇治市、大津市)	平成6年12月	文化	18 富岡製糸場と絹産業遺産群	平成26年6月	文化
6	白川郷・五箇山の合掌造り集落	平成7年12月	文化	19 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	平成27年7月	文化
7	原爆ドーム	平成8年12月	文化	20 ル・コルビュジエの建築作品-近代建築運動への顕著な貢献	平成28年7月	文化
8	厳島神社	"	文化	21 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	平成29年7月	文化
9	古都奈良の文化財	平成10年12月	文化	22 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	平成30年6月	文化
10	日光の社寺	平成11年12月	文化	23 百舌鳥・古市古墳群-古代日本の墳墓群-	令和元年7月	文化
11	琉球王国のグスク及び関連遺産群	平成12年12月	文化	24 奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島	令和3年7月	自然
12	紀伊山地の霊場と参詣道	平成16年7月	文化	25 北海道・北東北の縄文遺跡群	令和3年7月	文化
13	知床	平成17年7月	自然			

3. 我が国の暫定一覧表記載物件（文化遺産 5 件、自然遺産 0 件）

[平成 4 年]

① 「古都鎌倉の寺院・神社ほか」（神奈川県）

② 「彦根城」（滋賀県）

[平成 19 年]

③ 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」（奈良県）

[平成 22 年]

④ 「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」（新潟県）

[平成 24 年]

⑤ 「平泉-仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群-（拡張）」（岩手県）

世界遺産登録の推薦のために整理すべきこと

1. 世界遺産としての価値の証明

(1) 頗著な普遍的価値(Outstanding Universal Value)の整理

推薦する資産が、以下の世界遺産登録基準のいずれかに該当する普遍的価値(OUV)¹を有することを整理すること。

世界遺産登録基準(文化遺産の場合)

- (i) 人類の創造的才能を表す傑作であること。
- (ii) ある期間、あるいは世界のある文化圏において、建築物、技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展における人類の価値の重要な交流を示していること。
- (iii) 現存する、あるいはすでに消滅した文化的伝統や文明に関する独特な、あるいは稀な証拠を示していること。
- (iv) 人類の歴史の重要な段階を物語る建築様式、あるいは建築的または技術的な集合体または景観に関する優れた見本であること。
- (v) ある文化(または複数の文化)を特徴づけるような人類の伝統的集落や土地・海洋利用、あるいは人類と環境の相互作用を示す優れた例であること。特に抗しきれない歴史の流れによってその存続が危うくなっている。
- (vi) 頗著で普遍的な価値をもつ出来事、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または明白な関連があること(ただし、この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい)。

(2) 真実性(Authenticity)の証明

オリジナルの状態を維持していることの整理

(3) 完全性(Integrity)の証明

価値を表すものの全体が残っていることの整理

2. 万全の保全措置

(1) 構成資産の法的保護(文化財保護法による史跡等の指定)

(2) 緩衝地帯(Buffer Zone)の設定

(3) 包括的保存管理計画、来訪者管理戦略、情報提供戦略等の策定

3. 地域コミュニティの協力体制の構築

¹ OUVとは：国家間の境界を超越し、人類全体にとって現代及び将来世代に共通した重要性をもつよう、傑出した文化的な意義及び/又は自然的な価値

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の課題について

1. 文化財の追加指定等、関係自治体において資産の保護を万全とするための取組を継続することが必要。
2. 関係省庁・関係自治体等による連携体制を構築した上で、緩衝地帯も含め、世界遺産として一体的に保護していくための幅広い共通認識の構築が必要。
3. 顕著な普遍的価値の更なる精査を行いつつ、その価値に紐づく構成資産の精査が必要。
4. 本資産の世界的価値について国際的な理解を得るため、海外の専門家との対話等を通じた検討及び説明ぶりの精査・充実が必要。
5. 構成資産が多様かつ複数あるため、その整備・活用にあたっては世界遺産としての包括的な方針を策定することが必要。

6世紀末期～8世紀初頭、東アジア東端の日本列島の中央集権国家が誕生したことを示す文化資産。当時の東アジアにおける緊迫した情勢の下で、中国・朝鮮半島との政治的・文化的交流の所産として中央集権体制に基づいた宮都が実現したことと、飛鳥から藤原への宮都への変遷を示す22件の構成資産で表している。

構成資産候補（明日香村、橿原市、桜井市）

考古学的遺跡		
宮殿・官衙跡	仏教寺院跡	墳墓
1 飛鳥宮跡 2 飛鳥京跡苑池 3 飛鳥水落遺跡 4 酒船石遺跡	5 飛鳥寺跡 6 橋寺跡 7 山田寺跡 8 川原寺跡 9 檜隈寺跡	10 石舞台古墳 11 菖蒲池古墳 12 牽牛子塚古墳
飛鳥の宮都	13 藤原宮跡・藤原京朱雀大路跡 (大和三山)	14 大和三山 (香具山) 15 大和三山 (耳成山) 16 大和三山 (畠傍山)
藤原の宮都	17 大官大寺跡 18 本薬師寺跡	19 天武・持統天皇陵古墳 20 中尾山古墳 21 キトヲ古墳 22 高松塚古墳

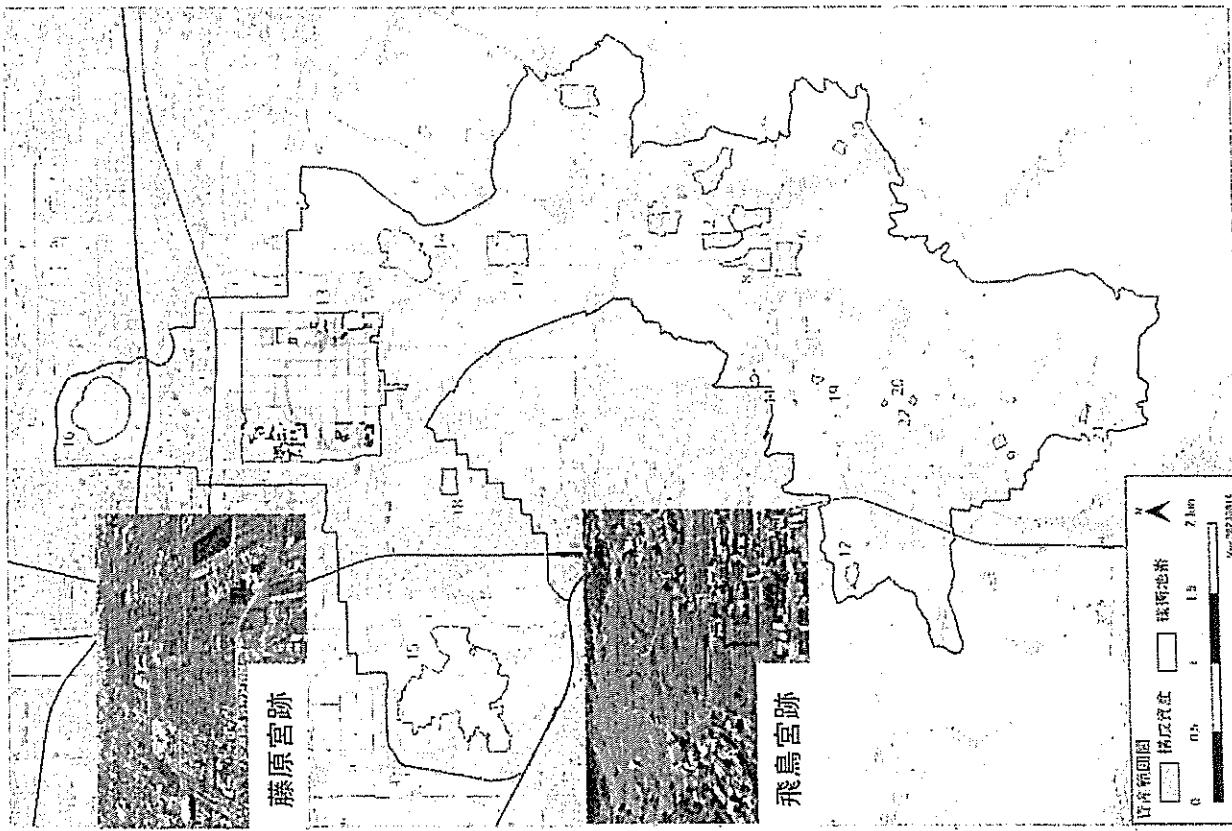


大和三山 (香久山)

高松塚古墳

本薬師寺跡

山田寺跡



世界文化遺産の登録までの手続き等（事前評価を経る場合）

1

「世界遺産暫定一覧表」を世界遺産委員会へ提出

・「顕著な普遍的価値」を証明できる可能性がある資産

1年内指定期間

推薦書準備作業

2

「顕著な普遍的価値」の証明

万全の保護措置

一例のハーフマーンハイ

・構成資産の法的保護 説明が必要

・評価基準への適合

・緩衝地帯の設定

・真実性（オリジナルの状態を維持していること）

・（包括的）保存管理計画の策定 等

・完全性（価値を表すものの全体が残っていること）

日本語、英語併記

3

事前評価候補について審議【リクエストは文化遺産・自然遺産あわせて年1件まで可能】

・文化審議会世界文化遺産部会において、事前評価リクエストを提出する候補を決定

4

事前評価リクエストの提出【9月15日期限】

・ICOMOSによる約1年間の書面審査。2027年推薦分より事前評価を受けていることが必須
※国際記念物遺跡会議(ICOMOS)：専門家で構成される国際非政府機関

5

イコモスから評価レポートの送付【翌年10月1日まで】

※事前評価は正式推薦書の提出1年前までに完了することが必要

※評価レポートは5年間有効。事前評価プロセスと本推薦プロセスは必ずしも連続している必要はない。

6

推薦候補についての審議

・文化審議会世界文化遺産部会が諮問を受けて、当該年度の推薦候補について答申

7

世界遺産委員会へ推薦書暫定版を提出【9月30日期限】

・世界遺産センターによる形式審査 ※任意

8

推薦の決定【文化遺産・自然遺産あわせて年1件まで】

・文化審議会世界文化遺産部会、世界遺産条約関係省庁連絡会議（外務省主催）、閣議了解を経て、政府として推薦決定

9

世界遺産委員会へ推薦書正式版を提出【2月1日期限】

10

イコモスによる審査

・現地審査、イコモスパネル(11月末～12月初)を含む約1年半の審査

11

イコモスによる評価結果の勧告【世界遺産委員会の6週間前まで】

12

ユネスコ世界遺産委員会で登録の可否を決定【推薦翌年の6～7月頃】

※世界遺産委員会：条約締約国のうち選挙で選ばれた21か国から成る政府間委員会

※イコモスの勧告と世界遺産委員会決議

○文化遺産に係る登録の可否については、イコモスが以下の4つの区分で勧告を行い、それを踏まえて最終的には世界遺産委員会において決定。

①記載：世界遺産一覧表に記載。

②情報照会：追加情報の提出を求めた上で次回以降の審議に回す。3年内に追加情報

を提出した後に現地調査を除くイコモスの審査を再度受ける。

③記載延期：より綿密な調査や推薦書の本質的な改定が必要。推薦書を再提出した後に、現地調査を含む新規案件と同様の手続を受ける。

4,5年は
世界遺産委員会

特別史跡 平城宮跡の整備について

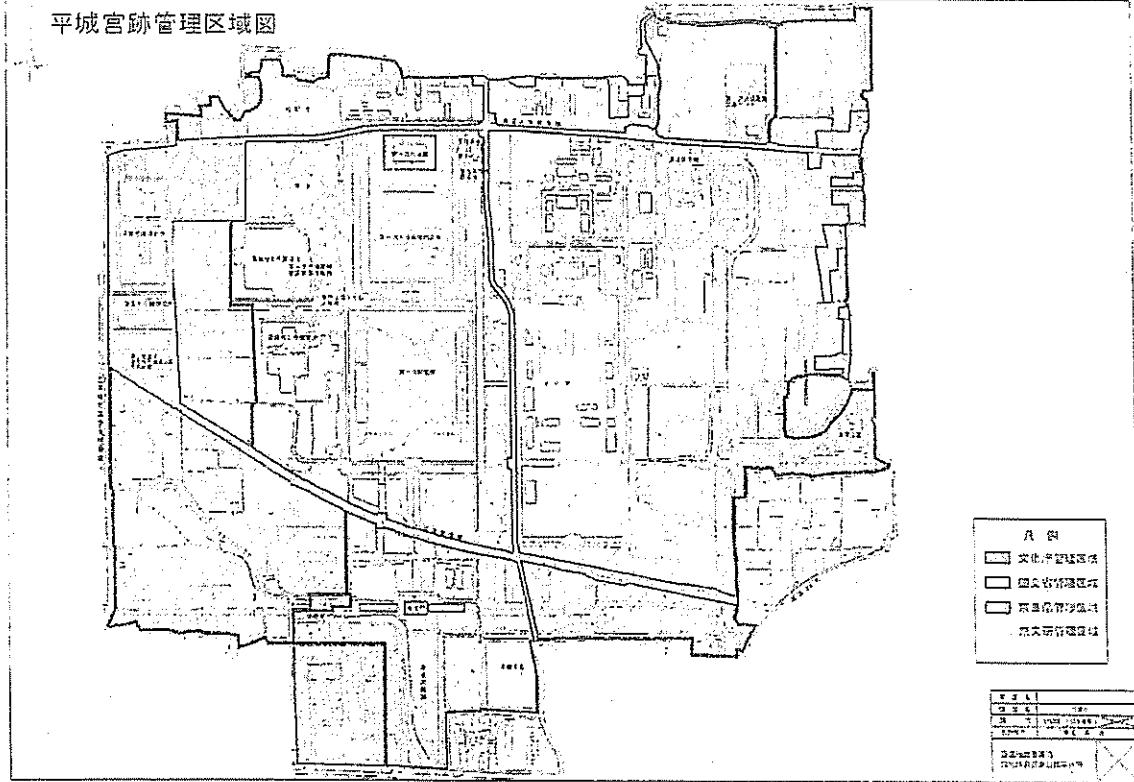
1. 歴史的経緯

- 平城宮跡は、我が国の律令国家形成期における政治・文化の中心であり、我が国歴史上極めて重要な遺跡として、昭和27年に特別史跡に指定されている。
- 昭和38年、平城宮跡内における近鉄の操車場建設計画が問題となり、最終的には当時の池田勇人首相の決断により、国主導による宮跡の発掘調査の推進、史跡未指定地域の追加指定、国による民有地の買収の方針が決定された。以降、国直営で発掘調査、民有地の国有化、遺跡・建物等の整備を実施。
- 平成20年には、都市公園法に基づく国営公園として整備することが閣議決定され、以降、「特別史跡平城宮跡保存整備基本構想推進計画」に基づき、特別史跡の中心部における建物の復原等は国土交通省が、既設の復原建物等及び周辺部の管理は文化庁が実施している（覚書に基づき、奈良県、奈良市、奈良文化財研究所も加えた5者が分担）。

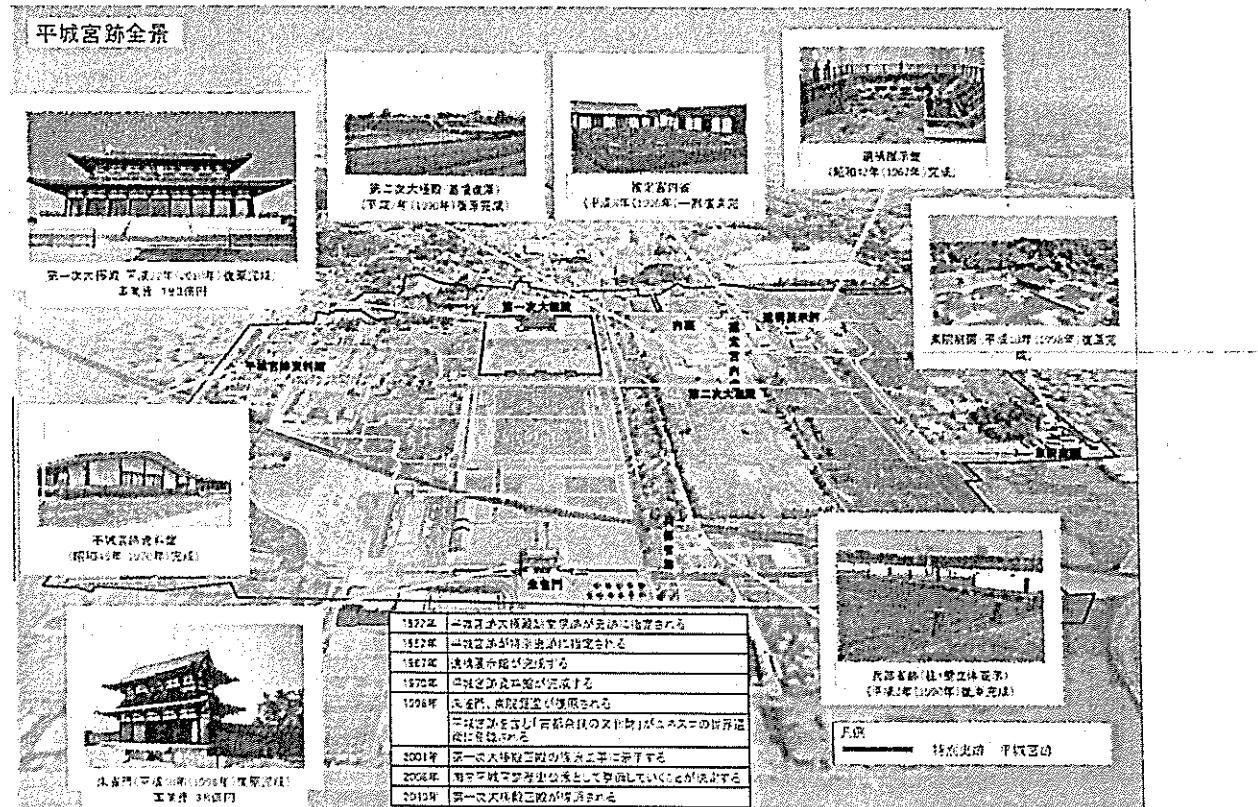
2. 平城宮跡整備の主な経緯

- 昭和38年 池田首相が宮跡地を国有地として保存することを決定。
- 昭和53年 「特別史跡平城宮跡保存整備基本計画」を策定。以降、国直営で遺跡・建物の整備等を実施。
- 平成10年 「古都奈良の文化財」の構成要素として世界文化遺産に登録。
- 平成10年 文化庁が朱雀門、東院庭園を復原整備。
- 平成20年 都市公園法に基づく国営公園として整備することを閣議決定。
- 平成22年 文化庁が第一次大極殿を復原整備。

平城宮跡管理区域図

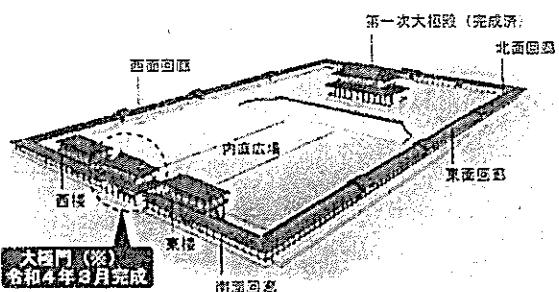
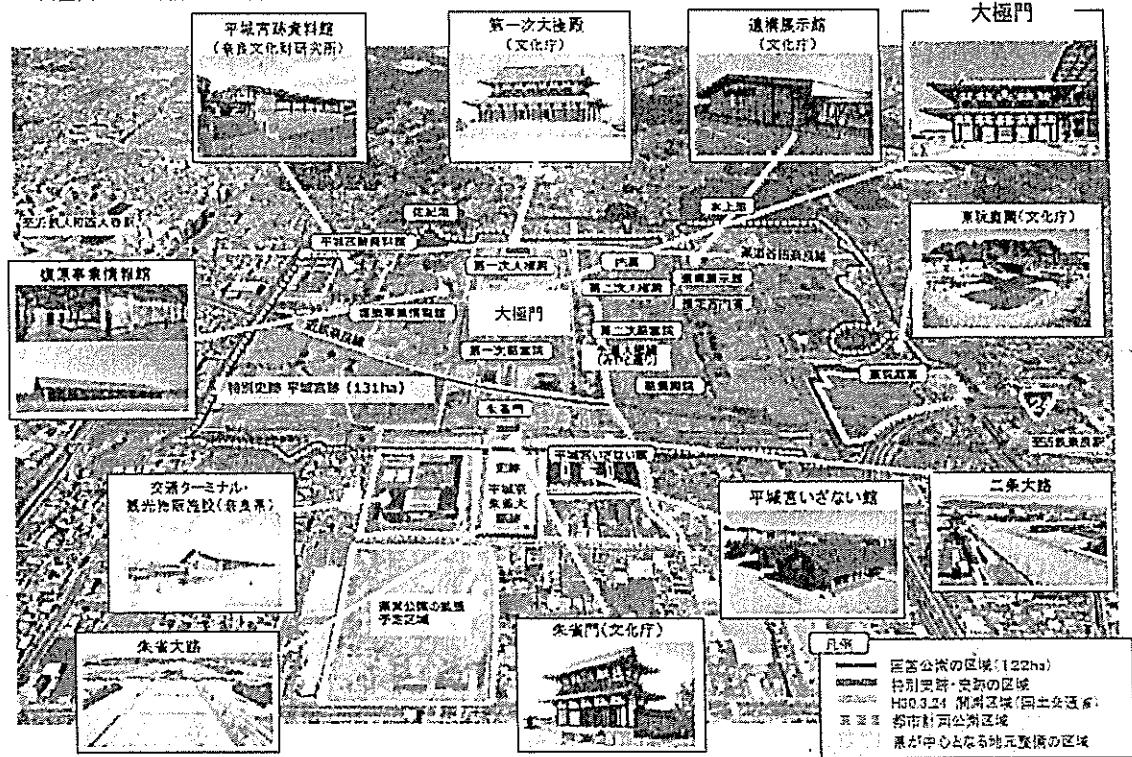


＜文化庁が整備・管理している復原建物等＞



<国営公園としての整備状況> ※水色帯の建物等を国土交通省が整備

■公園内の主な施設と復原建物



- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 平成 20 年 12 月 | 公園基本計画の策定 |
| 平成 27 年 5 月 | 第一次大極殿院復元事業情報館開館 |
| 平成 30 年 2 月 | 平城宮跡展示館（平城宮いざない館）完成 |
| 平成 30 年 3 月 | 平城宮跡歴史公園開園 |
| 令和 4 年 3 月 | 大極門供用 |
| | 東楼復元整備工事着手（令和 7 年 11 月竣工予定） |

＜平城宮跡、藤原宮跡関係の令和6年度予算額（案）＞

※（ ）内は令和5年度予算額

○平城宮跡等管理 236,459千円（ 242,730千円）

特別史跡指定地の維持管理

（草刈り、警備、トイレ管理、電気・水道代、樹木剪定、害虫駆除 等）

○平城及び飛鳥・藤原宮跡等買上事務処理 14,315千円（ 14,315千円）

特別史跡指定地内の民有地の買収に係る事務費

○平城及び飛鳥・藤原宮跡等買上 462,890千円（ 469,846千円）

特別史跡指定地内の民有地の購入費

令和4年度までの国有地化率

平城宮跡 84.04%

藤原宮跡 61.02%

○平城宮跡地等整備費 104,777千円（ 110,344千円）

特別史跡指定地内の復原建物、遺構表示等の修繕、保守費

令和5年度実施事業

- ・平城宮跡兵部省跡列柱表示（西側）の修理
- ・同（東側、式部省）の修理実施設計の見直し

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 金山 成樹

年月日	令和6年1月9日 他			
表題と発行部数	金山しげき新聞 vol.1 50,000部発行			
対象者	桜井市全域、その他			
配布方法	新聞折り込み 12,000部、郵送 25,000部、個別郵送・街頭配布・ポスティングなど 13,000部			
発行目的	5月臨時会、6月定例会、委員会での発言などを通じて、桜井市の方々に奈良県政への関心を喚起するため			
按分率の説明	按分率 90.1% 後援会活動と按分			
内容	所属会派について、5月臨時会、6月定例会、委員会での発言など、奈良県議会議員としての活動報告			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	デザイン費	パンダ合 同会社	132,445円	1Pあたり 30,000 円×4P + 振込料 445円
	印刷費	株式会社 グラフィ ック	248,000円	ヨート 55kg、B3 両面カラー、二つ 折り加工、50,000 部
	折込代	YC 桜井 三輪	59,400円	4.5円×12,000部
※ 90.1%充当 合計 396,300円				
備考	添付資料：			

注 発行した広報紙を添付してください。

金山しげき新聞

か な や ま

奈良県議会議員(桜井市選出)活動報告

こんにちは!
金山しげきです。

4月、皆様からの温かいご期待を受け、奈良県議会議員という新しい「役割」を与えていただきました。多くの方の知恵を賜りながら、全身全霊をかけ桜井市の発展に尽くす所存です。その責任の重さと道のりの遠さに、改めて身の引き締まる思いです。

県の立場から桜井市を全力で応援すべく、まずはこれから4年間必死に研鑽に励み、課題を解決し続け、多くの方々と信赖関係を築き、桜井市に貢献します。

桜井市の未来を拓くため、重い荷物を背負いながら、厳しい坂道を一所懸命、大量の汗を流しながらも、市民の皆様と心を合わせ、力強く歩んでまいる覚悟です。初心と感謝、常に己を省みる心を忘れることなく、精一杯、努めてまいります。どうぞ引き続きご指導・ご鞭撻いただけますよう、よろしくお願ひいたします。

金山 成樹

vol.01

会派について

今回、県議会の構成が変わり、平均年齢が62歳から52歳に一気に若返りました。そして自民党会派は15年ぶりに一本化し「自由民主党・無所属の会」(22名)となり県議会の過半数を占め、最大会派となりました。自民党公認候補であった私も所属しています。会派所属の同期議員と勉強会を行ったり、現地視察に赴いたり、数多くの資料を読み込んだり、意見交換を図るなど、互いに切磋琢磨し議論を深めています。



議席番号4番。新しい役割を県議会で果たせるよう頑張ります!



自民党会派が一本化し、会派室も大きくなりました。同期の伊藤さん、斎藤さんと。

5月臨時会(5/22~24)

5月19日に議員全員協議会が行われ、5月22日から始まった5月臨時会では議長・副議長選挙や常任委員会の所属の決定などが行われました。私は「総務警察委員会」委員のほか、「総合防災対策特別委員会」委員、「議会運営委員会」委員、「議会改革推進会議」委員、「議会広報委員会」委員、「図書室委員会」委員、「奈良県當水道事業懇談会」委員に選ばされました。また21の議員連盟のうち、18の議員連盟(森林・林業・林産業活性化促進連、へき地教育過疎対策連、砂防事業促進連、南部振興連、リニア中央新幹線建設促進連、京奈和自動車道建設促進連、がん対策推進連、拉致問題解決促進連、難病対策推進連、殺処分ゼロをめざす連、日韓親善連、日華親善連、日朝親善連、日中親善連、日伯親善連、日本・ベトナム友好連、日本・スイス友好連、日印親善連)に所属することにいたしました。



6月定例会(6/16~7/4)

5月29日の議会運営委員会に委員として出席し、6月議会の日程が決定。6月1日には県予算概要等の説明が行われ、16日に6月定例会が開会しました。異例のことですが、山下知事は予算査定で多くの事業の停止を決められたにもかかわらず「減額補正予算」を議会に提出なく6月議会がはじまり、148億1,800万円の補正予算が可決されました(補正予算の内容は、働く人応援クーポンなどの物価高騰対策などでしたので私も賛成しました)。定例会に先立つ7日、山下知事から自民党会派に予算査定の説明がありました。私は山下知事に「どのような基準で、何を一番大切にして予算査定に臨んだのか」と聞いたところ、開口一番に「費用対効果」とお答えされました。私が「知事として一番大切なことは、県民の生命と財産を守ることですよね?」と確認すると、山下知事は「それはそうです」とおっしゃいました。費用対効果ももちろん大切な観点ですが、行政としてまず優先すべきは県民の生命と財産を守ることであり、その為にしっかり行政は取り組まねばならないと私は考えます。今後も桜井市のため、山下知事をはじめ執行部に提言していきます。

所轄委員会について

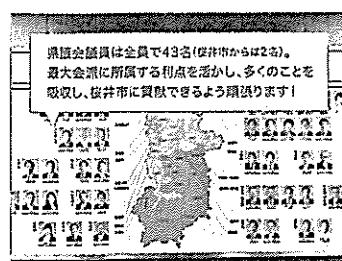
常任委員会では「総務警察委員会」に所属しました。総務部、会計局、選舉管理委員会、人事委員会、監査委員及び公安委員会の所管に属する事務に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項が担当となります。特別委員会では「総合防災対策特別委員会」に所属しました。

常任委員会

委員会名	所管事項	人数
総務警察委員会	総務部、会計局、選舉管理委員会、人事委員会、監査委員及び公安委員会の所管に属する事務に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項	9人
厚生委員会	福祉医療部の所管に属する事務に関する事項	8人
経済労働委員会	水循環・森林・景観環境部、産業・観光・雇用振興部、食と農の振興部、労働委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事務に関する事項	9人
建設委員会	国土マネジメント部、水道局及び収用委員会の所管に属する事務に関する事項	9人
文教くらし委員会	文化・教育・くらし創造部及び教育委員会の所管に属する事務に関する事項	8人

特別委員会

観光振興対策・地域公共交通対策等特別委員会	観光力の向上及び地域公共交通対策等に関する事項	10人
少子化対策・女性の活躍促進・スポーツ振興対策特別委員会	少子化対策、女性の活躍促進、スポーツ振興に関する事項	11人
南部・東部地域振興対策特別委員会	南部・東部地域の振興に関する事項	11人
総合防災対策特別委員会	防災力向上及び県土の強靭化に関する事項	10人



H P



X



Instagram



F



YouTube



奈良県議会議員

金山しげき事務所

〒633-0017 桜井市慈恩寺920番地

0744-43-1294

0744-55-7607

shigeki.kanayama@gmail.com

桜井吉野線百市工区南側約420mが 来年3月に供用されます！

談山神社に向かう桜井吉野線の百市工区は、現在「もものいち紅葉橋」の架設工事等を進められており、令和6年3月に南側約420mのバイパス区間が供用される予定です。これにより桜井吉野線の道路の狭隘な部分が今までより少なくなります。また、工区北側用地買収も、順次進めています。



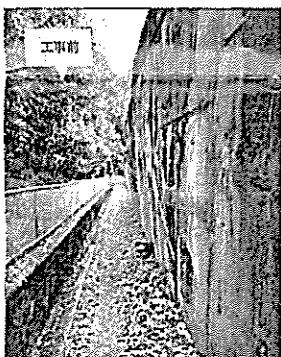
大神神社参道周辺地区、三輪校区区長会、 桜井市・大神神社と連携し進めています！

JRから東側（二の鳥居前）は、令和5年度5月から現場着手し南側の歩道工事は令和5年10月に完成予定でしたが、少し工事が遅れる見込みです。道路付属施設等工事も実施しています。二の鳥居前の広場等工事は来年度実施予定です。JRから西側は電線共同溝設計を実施しました。



桜井茶臼山古墳の南東部擁壁を撤去し、法面を安定勾配に整えていただきました。

国史跡の桜井茶臼山古墳の東横の土地が埋め立てられ、昭和48年にボーリング場等が建設されました。私も小学生のころはバスでスイミングスクールに通ったり、隣の中華料理店で美味しいご飯を食べたりした思い出の土地です。この土地は、平成16年に史跡追加指定され、平成19年に公有化となり県が管理しています。茶臼山古墳南東部のコンクリート擁壁が割れ、里道が通行できない状態が続き、外山区や地域の方からもご要望いただいておりました。令和4年度から調査・実施設計を行い、擁壁を撤去し、法面を安定勾配に整える工事が本年度完了しました。水路保全・通行の安全が確保されました。また併せて古墳の危険木の除去も行っていただきました。



金山しげき、12月議会で初的一般質問！



103面を超える銅鏡が見つかり、再び注目される桜井茶臼山古墳

14年前の発掘調査の破片を3次元計測したところ、令和5年9月、国内最多の103面分以上の銅鏡の破片であることがわかった、桜井茶臼山古墳（3世紀末《磐墓古墳よりすこし後に築造》・墳丘長204メートル・外山）。もともと初期ヤマト王権の大王墓とされていましたが、権原考古学研究所は今回の発見により被葬者について「他の古墳の追隨を許さない隔絶した王権の地位にあった人物」とした上で「邪馬台國が北部九州か畿内かといわれているが、3世紀末の奈良盆地には邪馬台國とは比較にならない圧倒的な王権が存在したことが明らかになった」との見解を示されました。平成21年の発掘でも石室が朱塗りされ、水銀朱が200キロも使われていたことや、1.5トン以上の天井石があり、淡路島近くの沼島産の巨石もあること、埋葬施設を固む柱の列の跡が国内初で発見されるなど、当時も注目されました。再び注目される桜井茶臼山古墳。将来的にはこの土地をどう活用するか、観光客にどう見せるか、地域の方々と議論を重ねたいと考えています。

そのほか、中郷北本町周辺の令和5年度の桜井市における事業をお伝えします。



○ 國道169号(栗殿横断歩道橋補修)10月完成

○ 桜井都祁線(参急橋補修)5月完成

○ 桜井明日香吉野線(阿部横断歩道橋補修)着手予定

○ 國道165号(初瀬大橋補修)着手予定

○ 國道165号(初瀬横断歩道橋補修)着手予定

○ 國道169号(川合橋補修)着手予定

○ 長谷寺門前町周辺地区 市や地域と連携して進める



○ 大和川(大泉)庚申橋上流側の用地買収を進める

○ 寺川(大福)佛生井運上流側の橋梁下部工(右岸)工事を実施予定。
予算は市と協議



○ 脇本A沢 用地買収に向けて用地調査中

○ 石ヶ谷地区(赤尾)本堤工事に着手。3年ぐらいかけて完成へ

○ 出雲地区 急傾斜地の指定及び構造物の詳細設計を行う予定

○ 土砂災害基礎調査 繼続調査中

桜井茶臼山古墳周辺の公有地化を進めています。 約85%完了。

県は桜井茶臼山古墳周辺の公有地化を進めています。令和5年度・6年度とも、1か所づつ公有地化を進めます。公有地化は、国史跡のみしかできませんが、國から約80%の予算が出ています。文化庁と連携しながら、また地域の皆さんのご協力をいただきながら100%公有地化を目指して進めています。

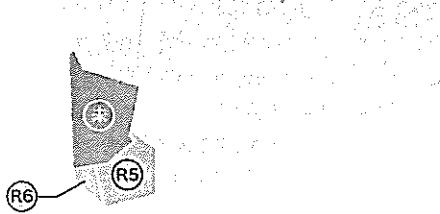
史跡桜井茶臼山古墳追加指定地

● 令和6年度購入

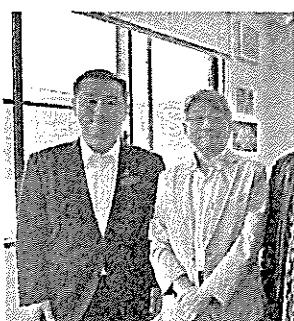
● 令和5年度購入

■ 次年度以降の予定地

… 前年度以前



史跡桜井茶臼山古墳追加指定地の図。図の部分がまだ購入できていない土地です。



國立民族学研究センターの寺沢廣所長にも
桜井茶臼山古墳の所見をお伺いしました



令和5年度予算執行査定の財源について

質問の動画は
こちらから▶

金田 山下知事は、予算全体で73.5億円を減額したとのことです。この表を見る限り、そのうち1.5億円だけが「国庫支出金」と記載されています。73.5億円の大部分を占める県債58.9億円の中で、国からの交付税措置等の金額がどれくらいかお聞きします。

財政課長 県債58.9億円のうち、国からの交付税措置が見込まれる額は26.3億円となる試算です。

金田 ぜひ正確に公表していただけたらと思います。県と国の費用負担がいくらかも含めて県民の皆さんに公開すべきです。

大規模広域防災拠点について

金田 平成23年9月4日の早朝から起こった紀伊半島大水害ですが、私は当時、衆議院議員秘書として大塔町や十津川村の現地に駆けつけておりました。大久保駐屯地から現場に自衛隊が到着したのは、私にとってはすごく遅く感じました。知事の先日のご答弁で、ヘリは学校にも止められる、樅原運動公園にも止められるとおっしゃった。樅原運動公園には何台ぐらいヘリを止められるのですか。

危機管理監 樅原運動公園は相当広い公園で、北には野球場、南には多目的広場、広い芝生の広場がありますが、すみません、そこに何台止まれるかについて、今、手元にデータございませんので、分かっておりません。

金田 先遣隊というか、まずは人員等を大規模に輸送できる拠点を造ることは非常に大事だと思っています。これから検討されるとのことですので、一気に移動して、一気に体制を整えて、特に地震等のときは道が駄目になることが多いですので、空路で一気に行くことは非常に大切です。早ければ早いほど生存率が高まる、1秒でも早いほうが生存率が高まるわけで、ヘリ1台に4~5人しか乗れないわけですから、大規模に輸送できる施設を造ることは、防災にとってかなり大事なことだと思います。

そもそも私が聞いている話では、紀伊半島大水害の規模の災害に対応する防災拠点という意味で造るわけではなく、あくまで南海トラフ地震規模の災害に対応する大規模な防災拠点という理解でいるのですが、紀伊半島大水害でさえ、十津川のことは十津川村、大塔のことは五條市と、奈良県全体でケアできなかったようにも聞いています。仮に十津川村だけ発生した災害だったら助けに来てくれると思うのですが、県内だけじゃなくて、紀伊半島全体で発生するかなり大規模な災害があった場合、県内ですらそうなのに、ほかの県から助けに来てくれるのだろうか、と思うのですが、その辺り危機管理監はどうにお考えでしょうか。



奈良県における人口の推移について

質問の動画は
こちらから▶

金田 奈良県全体で130万人以上の県民の方が暮らしておられるという認識でしたが、令和5年4月、130万人を初めて下回ったという報道がありました。総務省統計局によると、令和4年10月1日現在の日本の総人口は1億2,494万7,000人で、令和3年10月から令和4年9月までの1年間に55万6,000人の減少となったようです。国の総人口は2008年にピークとなり2011年以降12年連続で減少しています。全国的に人口減の流れですが、奈良県においてはどうか。

統計分析課長 令和4年10月1日時点の人口は130万5,981人です。この1年間で9,369人の減少です。奈良県の人口のピークは1999年、平成11年で、当時144万9,138人でした。それ以降、減少を続けており、23年連続の減少となっています。減少幅については年によって前後がありますが、おおむね減少が拡大傾向にあるという状況です。

金田 すごく残念に思います。そして、それはあくまで奈良県下39市町村の総計の数字であって、奈良市や樅原市などの大都市を除いた地域はもっと激しい人口減少が起こっているのだろうと思います。やはり人口を何とか増やしていく努力をしないといけない。

人口の維持に関しては、人口の自然増を短期的に目指すことはなかなか厳しい。まず、その危機感を当局と共有したいというのが、この問い合わせの趣旨もあります。人口減という大きな流れに抗うためには、もっと総合的な施策が必要だと考えますし、結論としては、「人口の社会減をできるだけ抑制」して「人口の社会増を目指す」ほかはありません。県全体として、移住・定住にもっと力を入れる必要があると私は思います。例えば、県全体のワンストップ窓口をつくるなど、もっと工夫の余地はあるはずです。多くの人に住まいとして選ばれる奈良県へ。そして「生まれ育ったまちで住みたい」と奈良県で生まれた子どもたちが思ってくれるような、そういうまちにしていただきたい。私も微力ながら全力で取り組みたいと思っていますし、そういう奈良県をまず目指していただきたい。

令和5年度予算執行査定結果 全部又は一部の執行を中止することとした予算額の財源内訳について
(単位:億円)

				国庫	県債	その他	一般財源
第1	執行の一時停止を5月8日付けて指示していたもの	計	98.5	▲68.1	▲1.0	▲57.5	▲3.5
	一般会計	86.2	▲66.2	▲1.0	▲56.5	▲3.5	▲5.2
	特別会計	12.3	▲1.9	-	▲1.0	-	▲0.9
第2	一旦停止をするかどうか検討することとしていたもの	計	4.9	▲0.3	▲0.0	▲0.1	-
	一般会計	4.2	▲0.3	▲0.0	▲0.1	-	▲0.2
	特別会計	0.7	-	-	-	-	-
第3	執行方法について協議を要することとしていたもの	一般会計	0.0	-	-	-	-
	上記以外の事業について、費用対効果や代替手段等の観点から検討したもの	一般会計	13.5	▲5.1	▲0.5	▲1.3	-
	計	116.9	▲73.5	▲1.5	▲58.9	▲3.5	▲9.6
合 計	一般会計	103.9	▲71.6	▲1.5	▲57.9	▲3.5	▲8.7
	特別会計	13.0	▲1.9	-	▲1.0	-	▲0.9

危機管理監 紀伊半島大水害の当時、被災からしばらくして他府県からの応援があつたかどうか、その辺りは分からぬところがあるのですが、広域的な災害の場合、応援、受援という考え方があります。近隣の府県に応援に行く、例えば消防の場合、緊急消防援助隊が広域的に、被災のなかつた地域から被災地に応援に来る考え方方が、阪神大震災以降広まっておりますので、被害の大きさによって、被害の出ないエリアからの応援というやり形は激甚化している災害へ対応する考え方かと思います。

金田 だったら、なおさら(五條市に)大規模広域防災拠点が必要かなど、私は思うのですけれども。さらに言うならば、より一気に全国から空路で輸送できる2,000メートル級滑走路がある大規模広域防災拠点の必要性が高まるのではないかと思います。特に南海トラフ地震は本当に喫緊の課題だと思いますし、1時間以内に何万人と集まる大規模防災拠点、そういう拠点が県内に必要なんですね。

さらに、知事のお考えでは、防災協定とかを結んでおられる建設業協会、消防団、消防署が連携して初動体制を整えるとおっしゃっておられましたが、自衛隊が持っている機械には、やはり災害に特化したものがございますので、どういう編成で向かえばいいか先遣隊があれば多分判断できると思いますので、そうしたこと含めて、ぜひご検討いただきたい。県民の生命と財産を守るのが第一義だと思いますので、ぜひよろしくお願ひします。

その他の質問

県庁の空調の稼働ルールについて

警護の体制強化について

奈良県内の景気動向について

金田 コロナ禍の後、食品やガソリン代などの度重なる値上げ、ガス代や電気代の負担増、野菜価格の高騰などもあり、県民の生活は非常に苦しいものがあります。國でも経済対策をする方向ではありますが、私が市民の皆さんと直接話をしながら感じる肌感覚では県内経済が非常に冷え込んでいると感じます。県の指標として奈良県景気動向指数、ならC.I・D.Iがあると聞きますが、最近の奈良県の景気指数はどうか、また、その指数から県内景気についてどのようなことが想起できるか。

統計分析課長 一般に経済の現状把握にはC.I・コンポジット・インデックスの一致指数が用いられています。直近、9月19日に令和5年6月分の景気動向指数のC.Iの一致指数は80.8、これは平成27年の平均を100としたときの指数。前月と比べ1.8ポイント下回っており、2か月ぶりの下落となりました。このC.Iの一致指数を用いて、毎月、県の景気判断を行っています。令和4年12月に景気判断が悪化に転じて以降、今回の令和5年6月分までその景気判断は継続しています。

金田 景気は悪いという肌感覚はおおむね合っていると感じました。いろいろ要因もあると思うのですが、山下知事の就任後、大型事業の見直しがあったことも、県内の消費マインドが冷え込んでいる一因かと思います。消費マインドを冷やすということは、経済に悪影響を与えますし、そういうときこそ県は消費の好循環をもたらす手伝いをしないといけない。内憂外患で変化の激しい時代、特に若年者や子育て世代で困窮している世代は多く、私も耳にしています。そうしたお声を聞く機会が本当に増えてしまった。その現状を県は正確に把握して、ぜひ適切な支援につなげていただきたい。



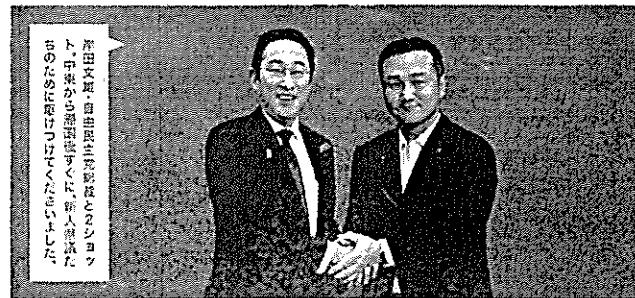
活動報告

7/13
26

自民党

「都道府県議会議員 初当選研修会」

初当選議員である私も東京に招かれ、2日間の初当選研修会に参加してきました(会費制)。180人を超える全国の初当選議員が党本部に一堂にそろい、初日は朝から夕方まで自民党の領袖クラスの方々から講義を受けました。話の内容もさることながら、一人ひとりのお考えや風姿に学ぶところが多かったです。夜の懇親会では各県の新人県議会議員と名刺交換し、意見を交わしました。翌日は分科会形式で、「デジタル政策」をテーマとされた平 将明 元内閣府副大臣の講義を受けました。本当にわかりやすく、マイナンバーカードの問題点なども理解できました。この経験を糧に精進いたします。



講演者・パネラー

小渕 優子 組織運動本部長
上川 陽子 幹事長代理
前川 收 熊本県支部連合会会長
橋 廉一郎 団体総局長(元高岡市長)
尾崎 正直 衆院議員(前高知県知事)
有村 治子 中央政治大学院学院長
萩生田 光一 政務調査会長
麻生 太郎 助幹事長
茂木 敏充 幹事長

岸田 文雄 総裁・総理
遠藤 利明 総務会長
森山 裕 選挙対策委員長
間口 昌一 参議院議員会長
谷 公一 國土強靭化担当大臣
小倉 将信 少子化対策担当大臣
平 将明 元内閣府副大臣
大島 理森 前衆院議員長・元副総裁
※順不同、登場順

7/21

千葉県印西市 データセンター視察

私は奈良県へのデータセンター誘致に関心があります。奈良県は古来から災害が少なく、海に隣接していないので、データセンターや半導体などの誘致は可能性があると考えているからです。友人の紹介で、東京証券取引所プライム市場の上場企業であるSCSK株式会社のデータセンター、千葉県印西市の「netXDC千葉第2センター・netXDC千葉第3センター」へ単独で視察に行くことができました。千葉県印西市は首都圏から40キロ以内にあり、成田空港も近く、データセンターが数多く立地している全国有数のエリアです。工場を見せていただき、最新のデータセンターの情報もいただき、多くの学びがありました。ありがとうございました!



8/5

総合防災対策特別委員会 県内調査

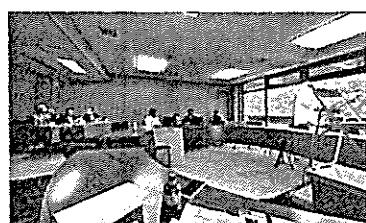
五條市・大規模広域防災拠点の整備予定地と、田原本町社会福祉協議会駐車場他雨水貯留施設を見せていただきました。五條市では、大規模広域防災拠点の必要性を改めて実感しました。田原本町では広大な雨水貯留施設を見せていただき、水害を予防する大切さと、国庫の有効活用の大切さを改めて学びました。



10/25

森林・林業・林産業活性化促進 奈良県議会議員連盟 研修会

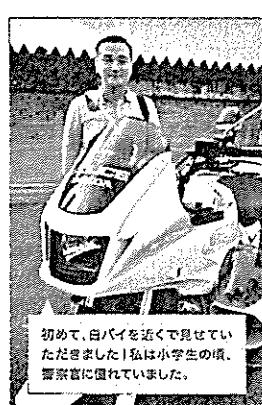
「業界の現状や考え方に関する勉強会」と題して、坂本 良平・吉野中央森林組合代表理事組合長、石橋 善雄・上吉野木材協同組合理事長、吉田 敦彦・吉田製材株式会社代表取締役、森本 達郎・森庄鉱木産業株式会社取締役専務の4名のゲストスピーカーから奈良県林業の歴史や業界の現状と課題、木材利用の現状と課題、森と暮らしを繋ぐ林業のあり方などを語ってくださいました。奈良県下の市町村議会ともオンラインで繋がり、ともに学ばせていただきました。



7/26

総務警察委員会 県内調査

宇陀市にある消防学校と奈良市の警察本部第二庁舎を総務警察委員会で視察に行きました。両施設とも、かなりの老朽化が進んでいることを確認できました。消防学校では消防署員の訓練の様子を、警察本部第二庁舎では潜水救助の訓練や白バイの高度な運転技術などを見せていただきました。



11/2

総合防災対策特別委員会 県内調査

奈良県では、大規模災害発生時に県外からの応援部隊や支援物資の受け入れ等を円滑に行うため、奈良県地域防災計画に広域防災拠点を指定しています。令和5年2月の奈良県地域防災計画の修正において、新たに5箇所を追加指定し、県内の広域防災拠点指定施設は9か所になりました。そのうち、宇陀市総合体育馆・下北山スポーツセンター・五條市の吉野川净化センターの3か所を視察させていただきました。現地までの道中を含め、実際に現地を見れば見るほど、五條市の大規模広域防災拠点の整備の必要性を痛感しました。



第11号様式の6（第5条関係）

政務活動記録簿（ホームページの開設等）

会派・議員名 金山 成樹

年月日	令和5年5月31日 他			
表題	ボネクタ 政治活動 都道府県議会プラン			
対象者	インターネット利用者 (SNS 利用者含む)			
開設目的	ブログを中心に、県政での活動を定期的に報告するため 県政への関心を惹起するため			
按分率の説明	按分率 50% 後援会活動との按分			
内容	プロフィール紹介 動画 ブログ SNS (旧 Twitter・X、Facebook)へのハブ機能			
ホームページ制作等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	ボネクタ 政治活動 都道府県議会プラン	イチニ株式会社	10,780 円	月額利用料 7,16,25,34,4 3,53,61,71,8 0,95,105
	※ 全て 50%充当 合計 118,580 円 × 50% = 59,290 円			
備考	ホームページアドレス : https://go2senkyo.com/seijika/159527 添付資料			

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。

ボネクタご契約状況とお支払いスケジュールに関して | 選挙ドットコム

イチニ株式会社 <info@ichi-ni.jp>
To: shigeki.kanayama@gmail.com

2024年4月26日 15:10

金山成樹様

お世話になっております。
選挙ドットコム事務局でございます。
お問合せいただきありがとうございます。

契約内容につきまして、確認いたしましたところ、
金山成樹様におかれましては、2020年11月2日よりボネクタを契約いただいております。

▼【ご契約内容】

お申込み当初のご契約プラン：
ボネクタ 政治活動 一般市議会議会プラン（月額 5940円/税込）
お申し込み月：「2020年11月02日～2023年02月末」まで

現在のご契約プラン：
ボネクタ 政治活動 都道府県議会プラン（月額10,780円/税込）
お申し込み月：「2023年3月～」

▼お支払いスケジュール

お申込み時にご登録いただきましたクレジットカードにて、
「2023年3月～2024年3月現在まで」毎月お支払いいただいております。
※2024年4月以降も、当月月末決済にて毎月決済を行います。

決済予定	金額（税込）	備考
2023年3月31日決済済み	10,780 円	2023年3月分
2023年4月30日決済済み	10,780 円	2023年4月分
2023年5月31日決済済み	10,780 円	2023年5月分
2023年6月30日決済済み	10,780 円	2023年6月分
2023年7月31日決済済み	10,780 円	2023年7月分
2023年8月31日決済済み	10,780 円	2023年8月分
2023年9月30日決済済み	10,780 円	2023年9月分
2023年10月31日決済済み	10,780 円	2023年10月分
2023年11月30日決済済み	10,780 円	2023年11月分
2023年12月31日決済済み	10,780 円	2023年12月分
2024年1月30日決済済み	10,780 円	2024年1月分
2024年2月29日決済済み	10,780 円	2024年2月分
2024年3月31日決済済み	10,780 円	2024年3月分
合計	140,140円	

なお金山様は最低利用期間を経過しておりますので、
ボネクタ(クレジットカード払い)は毎月自動で契約更新となります。

▼各月毎の領収書発行に関して

お手数おかけしますが「2024年4月分」からは毎月領収書発行依頼を頂けますと幸いです。

(24年4月分は24年5月にはいってからご申請くださいませ。)

領収書発行依頼フォーム

<https://form.run/@receipt-info-senkyo-com>

ご不明な点がございましたら再度ご連絡いただけましたら幸いです。

引き続き何卒よろしくお願ひいたします。

イチニ株式会社

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前1丁目11-11

グリーンファンタジアビル7階

TEL:03-6830-1400 FAX:03-6774-7335

営業時間:平日10時～19時

E-mail : info@ichi-ni.jp

--
イチニ株式会社 <https://ichi-ni.jp/>

選挙ドットコム <http://go2senkyo.com/>

ボネクタ操作方法ご案内センター : 0120-176-550

受付時間／月～金曜日 10:00～19:00 (土日祝日は除く)

第11号様式の9（第5条関係）

政務活動記録簿（会議・意見交換会開催）

会派・議員名 金山 成樹

年 月 日	令和5年6月18日		
場所	奈良公園バスターミナル2階 レクチャーホール		
会議名	NPO 法人奈良県腎友会第13回定期総会		
相手方（人数）	約100人		
開催目的	腎友会の年次総会		
内容、結果等 ※会議・意見交換会開催の効果を明記のこと	<ul style="list-style-type: none"> ・腎友会の理念や目指す方向性を知ることができた。 ・参加された県議の皆さんとの、医療体制に対する見識を聞くことができ、また自らの見解を改めて考えるきっかけとなった。 		
開催に要した経費	項目	金額	内訳
	駐車場代	1,000円	
合計	1,000円	()	
備考	添付資料：議案書		

注 会議の次第や資料等を添付してください。

議案書

創立第50回

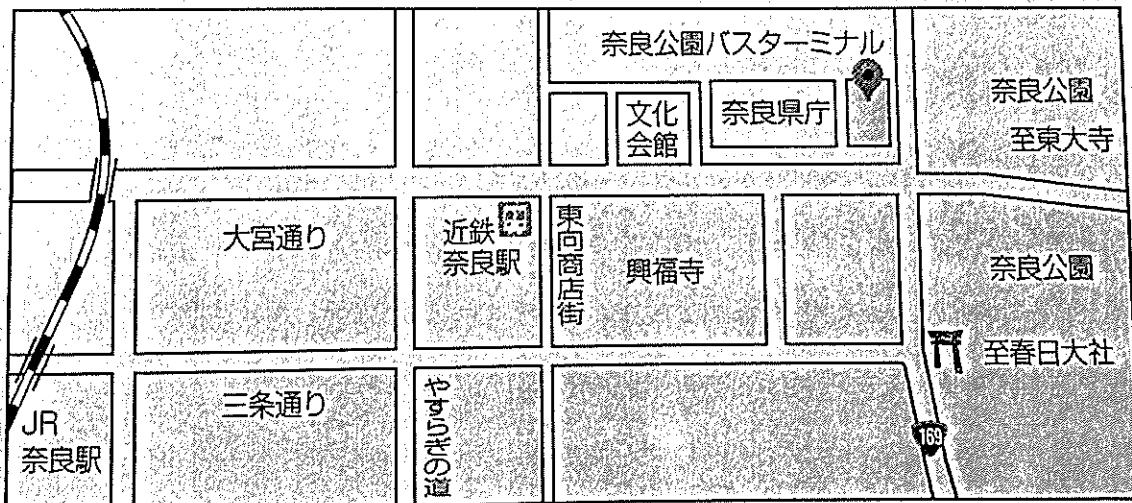
特定非営利活動法人 奈良県腎友会 第13回定時総会

開催日時 令和5年6月18日（日）
9時から12時まで（受付8時30分から）

場所 奈良公園バスターミナル2F
レクチャーホール

奈良市登大路町76（県庁東隣り、県警向い側）

TEL：0742-81-3151



※近鉄奈良駅→1番出口東へ歩10分 JR奈良駅→市内循環バス「県庁前停」東へ歩3分

特定非営利活動法人 奈良県腎友会
(NPO法人 奈良県腎友会)

事務局 〒630-8001 奈良市法華寺町265番地の8 白樺ハイツ大宮Ⅱ-107号室
TEL/FAX (0742) 55-2554 E-mail naraken.jinyu@kcn.jp
ホームページ <http://web1.kcn.jp/nara-jinyu/>

第11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 自由民主党・無所属の会 金山成樹

年月日	令和6年3月31日			
年会費名	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議 令和5年度会費			
相手方	森林・林業・林産業活性化促進地方議員連盟全国連絡会議			
年会費支払目的	活力ある森林づくりと林業・林産業活性化			
按分率の説明				
活動内容等	<p>◆本会の活動内容 森林・林業・林産業活性化について市町村への議連結成に向けた働きかけを行う</p>			
※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動頻度 必要に応じて総会等を開催</p> <p>◆効果 林産業などの活性化促進</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	別紙参照	2,110円		
合計 2,110円 (50,660円÷24人=2,110円)				
備考	添付資料：森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟会計報告書、規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

森林・林業・林産業活性化促進 奈良県議会議員連盟規約

(名称)

第1条 この議員連盟は、森林・林業・林産業活性化促進奈良県議会議員連盟（略称：森林連盟）（以下「連盟」という。）と称し、事務局を奈良県議会内に置く。

(目的)

第2条 連盟は、活力ある森林づくりと林業活性化を目的とする。

(事業)

第3条 前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1 森林・林業施策に関する調査・研究
- 2 森林・林業施策に関する提言
- 3 森林・林業施策の促進に関すること
- 4 その他、前条の目的達成に必要な事業

(組織)

第4条 連盟は、第2条の目的に賛同する奈良県議会議員をもって組織する。

(役員)

第5条 連盟に会長のほか、次の役員を置くことができる。

- (1) 副会長 1名
- (2) 幹事長 1名
- (3) 幹事 数名
- (4) 監査 1名

2 前項の役員は、会員の中から互選する。

(役員の任期)

第6条 役員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問)

第7条 連盟に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が委嘱する。

(総会)

第8条 連盟の総会は、必要に応じて会長が招集する。

(議事の決定)

第9条 連盟の会議は、出席者の過半数の同意をもって議事を決定する。

(経費及び会費)

第10条 連盟の経費は、会費及びその他の収入をもってこれにあてる。

2 会費は、月額1,000円とする。ただし、必要に応じて臨時会費を徴収することができる。

(会計年度)

第11条 連盟の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(その他)

第12条 本規約に定めのない事項は、役員会において、協議の上定める。

附 則

この規約は、平成19年7月2日から施行する。

附 則

この規約は、令和5年5月22日から施行する。

第11号様式の12（第5条関係）

令和5年度雇用状況報告書

会派・議員名 自由民主党・無所属の会 金山 成樹

① 雇用者	氏名 [REDACTED] 住所 [REDACTED] 電話番号 [REDACTED]
② 雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等
③ 雇用期間	令和5年 6月 19日～ 令和5年 9月 30日
④ 職務内容	政務活動関連事務処理補助等
⑤ 給料（賃金）	900 円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給 <input checked="" type="checkbox"/> 時給)
⑥ 按分率の考え方	<p><input type="checkbox"/>勤務実績時間による場合 $\text{政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$</p> <p><input type="checkbox"/>勤務実績日数による場合 $\text{政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (日)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職務内容による場合 (政務活動+後援会活動) → $\boxed{\text{按分率}} 1 / 2$</p>
⑦ 添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/>賃金台帳 <input type="checkbox"/>租税関係書類 <input type="checkbox"/>社会保険関係書類
⑧ 生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。
⑨ 備考	

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな	[REDACTED]	生年月日
氏名	[REDACTED]	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]	電話 [REDACTED]

下記の条件で契約します。

雇用期間	令和5年 6月 19日から 5年 9月 30日まで
雇用形態	正規職員 <input checked="" type="checkbox"/> パートタイム 派遣職員 その他 ()
就業場所	金山しげき事務所 (桜井市慈恩寺921-4)
仕事内容	政務活動関連事務処理補助等
就業時間 (休憩時間)	月水金の 10時~17時 (12時~13時は休憩)
休日	火・木・土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他
休暇	年次有給休暇 なし その他特別休暇 (なし)
賃金	基本賃金 時間給 900円 賃金締切日 (毎月末日) 賃金支払日 (毎月10日) 賃金の支払方法 (<input checked="" type="checkbox"/> 現金払い <input type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除 (<input type="checkbox"/> 所得税 <input type="checkbox"/> 住民税 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 雇用保険) 昇給 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 <input type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金保険 <input type="checkbox"/> その他
契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。	
雇用者	令和5年 6月 1日 金山 成樹
被雇用者	[REDACTED]

第11号様式の12(第5条関係)

令和5年度雇用状況報告書

会派・議員名 自由民主党・無所属の会 金山 成樹

① 雇用者	氏名 [REDACTED] 住所 [REDACTED]	電話番号 [REDACTED]
② 雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等	
③ 雇用期間	令和5年 10月 1日～ 令和6年 3月 31日	
④ 職務内容	政務活動関連事務処理補助等	
⑤ 給料(賃金)	940 円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給 <input checked="" type="checkbox"/> 時給)	
⑥ 按分率の考え方	<input type="checkbox"/> 勤務実績時間による場合 政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間) → 按分率 /	
	<input type="checkbox"/> 勤務実績日数による場合 政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (日) → 按分率 /	
	<input checked="" type="checkbox"/> 職務内容による場合 (政務活動+後援会活動) → 按分率 1 / 2	
⑦添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 賃金台帳 <input type="checkbox"/> 租税関係書類 <input type="checkbox"/> 社会保険関係書類	
⑧生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。	
⑨備考		

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな	[REDACTED]	生年月日
氏名	[REDACTED]	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]	電話 [REDACTED]

下記の条件で契約します。

雇用期間	令和5年 10月 1日から 6年 3月 31日まで
雇用形態	正規職員 <input checked="" type="checkbox"/> パートタイム 派遣職員 その他 ()
就業場所	金山しげき事務所 (桜井市慈恩寺 921-4)
仕事内容	政務活動関連事務処理補助等
就業時間 (休憩時間)	月水金の 10時~17時 (12時~13時は休憩)
休日	火・木・土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他
休暇	年次有給休暇 なし その他特別休暇 (なし)
賃金	基本賃金 時間給 940円 賃金締切日 (毎月末日) 賃金支払日 (毎月 10日) 賃金の支払方法 (<input checked="" type="checkbox"/> 現金払い <input type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除 (<input type="checkbox"/> 所得税 <input type="checkbox"/> 住民税 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 雇用保険) 昇給 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 <input type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金保険 <input type="checkbox"/> その他
契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。 令和5年 9月 30日	
雇用者	金山 成程
被雇用者	[REDACTED]

第11号様式の14(第5条関係)

政務活動補助業務賃金台帳(平成5年度)

【議員名 金山成樹】

雇用者氏名	住所	生年月日	賃与2												合計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
労 働 日 数		7	12	10	11	10	12	12	10	10	10	12	12	12	106
労 働 時 間 数		39	68	60	66	60	72	72	60	60	60	70	70	70	627
時 間 外 労 働		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
休 日 労 働		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
深 夜 労 働		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基 本 給		35,100	61,200	54,000	59,400	56,400	67,680	67,680	56,400	56,400	56,400	65,800	65,800	65,800	580,060
手 当															0
手 当 (課税)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当(非課税)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
課 稅 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非課 税 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給 総額		35,100	61,200	54,000	59,400	56,400	67,680	67,680	56,400	56,400	56,400	65,800	65,800	65,800	580,060
健 康 保 険 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介 護 保 険 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
厚 生 金 保 険 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雇 用 保 険 料		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社 会 保 険 料 合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職 稅 収 索 額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所 得 税		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 町 村 民 税		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引 銘		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引 銘		35,100	61,200	54,000	59,400	56,400	67,680	67,680	56,400	56,400	56,400	65,800	65,800	65,800	580,060
領 収 印															

注 1 年度ごとに作成し、雇用状況報告書とともに議長へ提出することとする。

第11号様式の15(第5条関係)

政務活動費備品台帳(令和5年度)

議員名:金山成樹

番号	名 称	規格・機種	数量	取 得			処 分 の 状 況			保管場所(購入者)
				単位:円	取得金額(単位:円)	年 月 日	価 格	処分の内容	年 月 日	
1	ノートパソコン	Panasonic	1	361,040	361,040	令和5年5月5日				自宅
2	ソファ	長椅子	1	76,300	76,300	令和6年3月29日				事務所
3	ソファ	1人掛け椅子	2	93,700	93,700	令和6年3月29日				事務所
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
令和5年度計			1	531,040	531,040					

- 注 1 1件の取得価格が3万円以上(消費税込み)の備品等の財産を取得した場合、この台帳に記入するものとする。
 2 年度ごとに集計し、政務活動費支報告書とともにに議長へ提出することとする。
 3 購入単価(税込)は上限10万円とする。(ただし、パソコンを除く。)
 4 処分の内容欄には、売り払い、廃棄処分等別に記入すること。
 5 備考欄には取得の相手方又は処分の相手方等を記入すること。
 6 保管場所を明らかにし、現物確認ができる状態とすること。